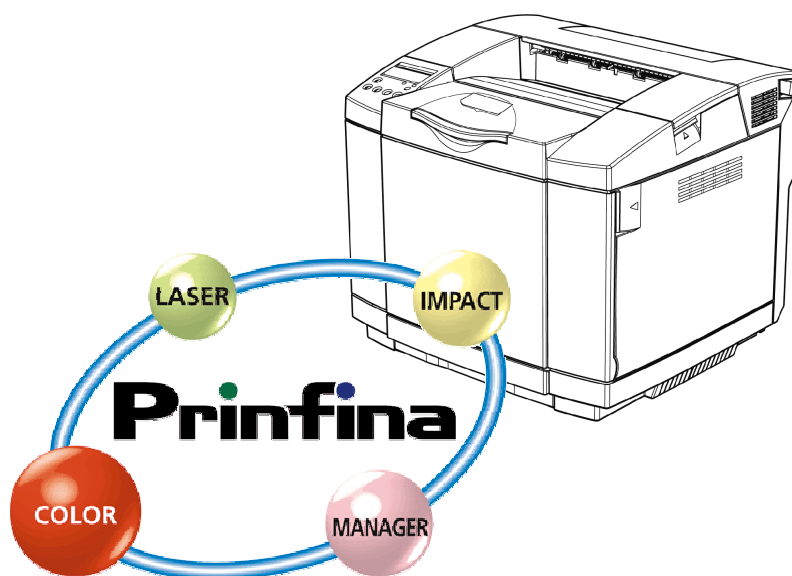
HITACHI
Inspire the Next

日立カラーページプリンタ

Prinfina COLOR CX5000

Prinfina

PC-PK5000N Macintosh OS X 対応 プリンタドライバ取扱説明書

・製品を使用する前に、取扱説明をよく読み、十分理解してください。

CX5000MACXDRV-020

はじめに

このたびは、日立カラーページプリンタをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本取扱説明書では、Prinfina COLOR CX5000 添付の Macintosh 対応プリンタドライバの使用方法、使用上の注意事項を説明しております。
本説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、本プリンタ装置のハードウェア取扱説明書もあわせて、ご覧ください。

お問い合わせ先

お客さま相談センター

0120-86-2556

ご利用時間　9:00 ～ 17:00（土・日・祝日を除く）

本センターは、コンピュータをもっと使いこなしていただくための相談窓口です。製品の技術的なお問い合わせへの回答をコールバックいたします。

インターネットで製品情報の提供・プリンタドライバのダウンロードサービスを行っています。
本製品取扱説明書と合わせてご活用ください。

http://www.hitachi.co.jp/printer/

お願い

電話での対応の時に、FAX でお願いすることもあります。
技術的なお問い合わせとは、製品仕様（機能内容）や操作方法などをいいます。ただし、各言語によるユーザプログラムの技術支援は除きます。
明らかにハードウエア障害と思われる内容につきましては、保守会社にご連絡ください。

お断り

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本製品を運用した結果については、前項にかかわらず、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

来歴について

2004 年　3月（初版）　CX5000MACXDRV-010

2004 年 11月（第２版）　CX5000MACXDRV-020

商標について

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Illustrator、PageMaker、PhotoShop、
その他の社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。
リコープリンティングシステムズ（株）は、他社商品に関しては一切の責任を負いません。

本書で使用しているマークについて

本書では、注意していただきたいことや参考にしていただきたいことの説明には、次のようなマークをつけています。

•操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障、破損や誤った操作を防ぐために必ずお読みください。

•操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

目 次

目 次

Macintosh OS X から印刷するには

ここでは、Macintosh OS X **をお使いの方のために、**
プリンタドライバのインストールから設定方法の
手順などを説明しています。

1．システム環境

Macintosh 用プリンタドライバは以下のシステム環境でご利用になれます。ただし、オペレーティングシステム以外の下記のハードウエアは、搭載するアプリケーションにより、これらの条件は異なりますので参考値としてお考えください。

●コンピュータ

Power PC 搭載機種および、Mac OS X が動作すること。

●接続プロトコル、インターフェース

Apple Talk 接続
100BASE-TX/10BASE-T 対応 Ethernet インターフェース

・USB 接続

●オペレーティングシステム

・Mac OS 10.1.x，10.2.x および 10.3.x のシステム（最新 OS バージョン推奨）
・Mac OS 10.0.x および Mac OS 9.x 以前の環境では動作しません。
・Mac OS 8.1 以降 OS 9.x および OS X Classic 環境でドライバを使用する場合は、専用のドライバをお使いください。

●メモリ容量

128MB 以上

●ハードディスク空き容量

100MB 以上推奨（出力ファイルに依存します)

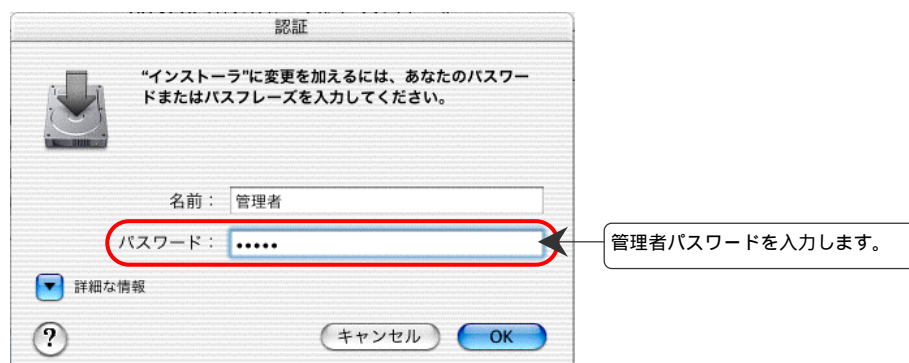
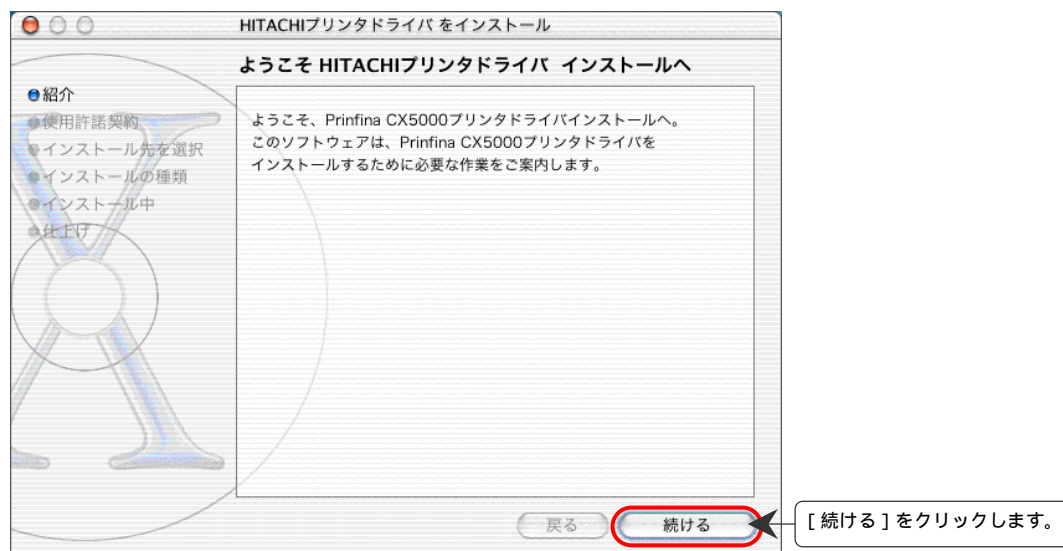
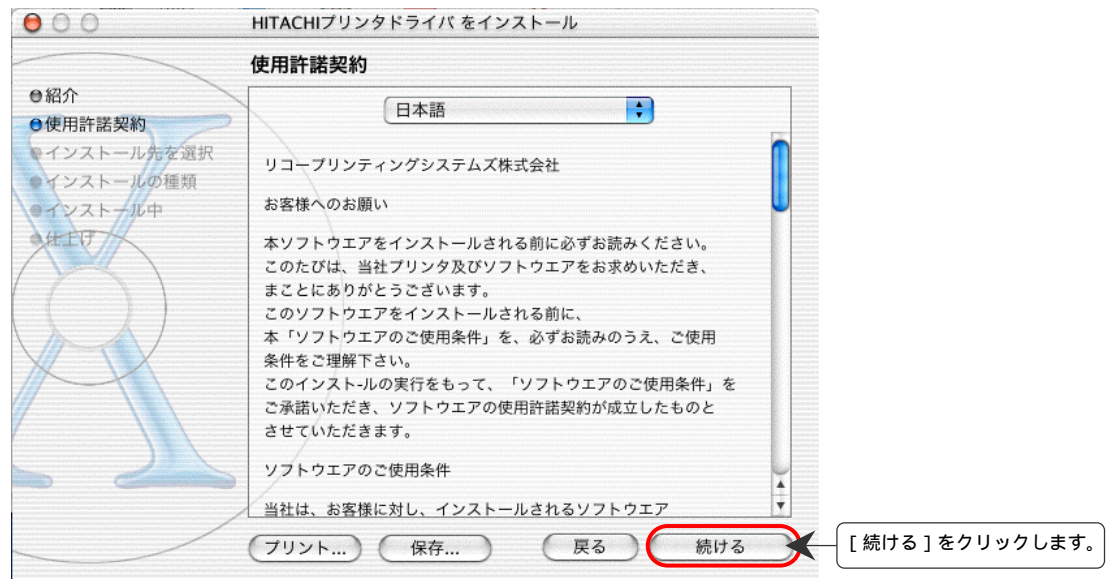
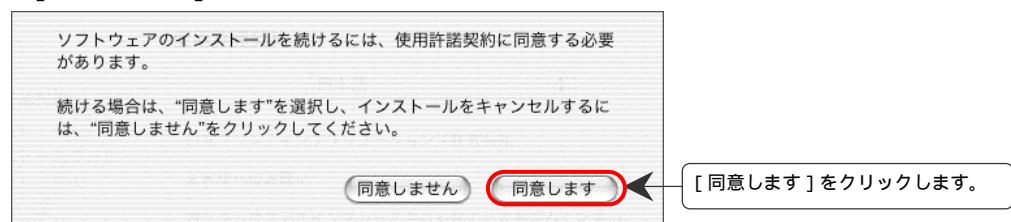
2．インストール

インストールを行う前に、ハードウェア取扱説明書にしたがって、プリンタとパソコンを接続します。
また、アプリケーションソフトから印刷するには、お使いのコンピュータにあらかじめプリンタドライバを組み込んでおく必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。
バージョンアップまたは再インストールする場合は、旧プリンタドライバを削除する必要があります。削除する方法は、「6．削除」を参照してください。
Macintosh **用インストーラを実行してプリンタドライバをインストールします。**

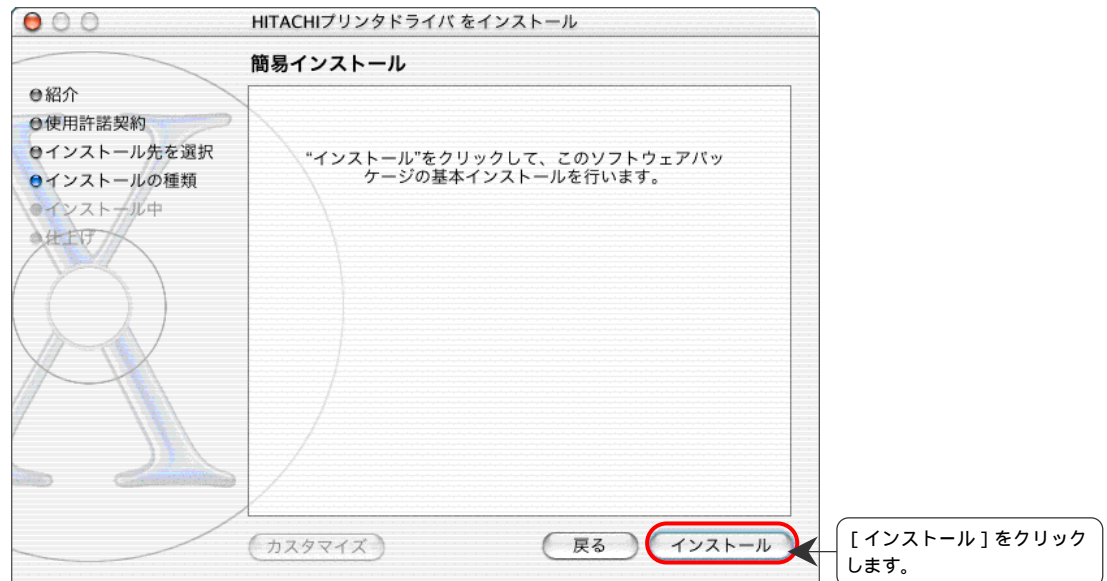
ここでは、Mac OS 10.2.5 **へのインストールを例にしています。他の** OS **バージョンでは画面やメッセージが異なる部分がありますが、基本的な流れは同じです。**

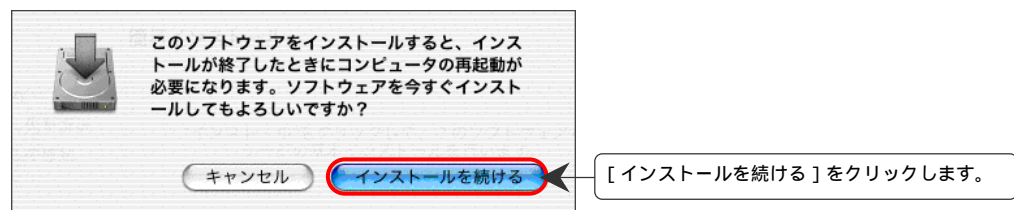
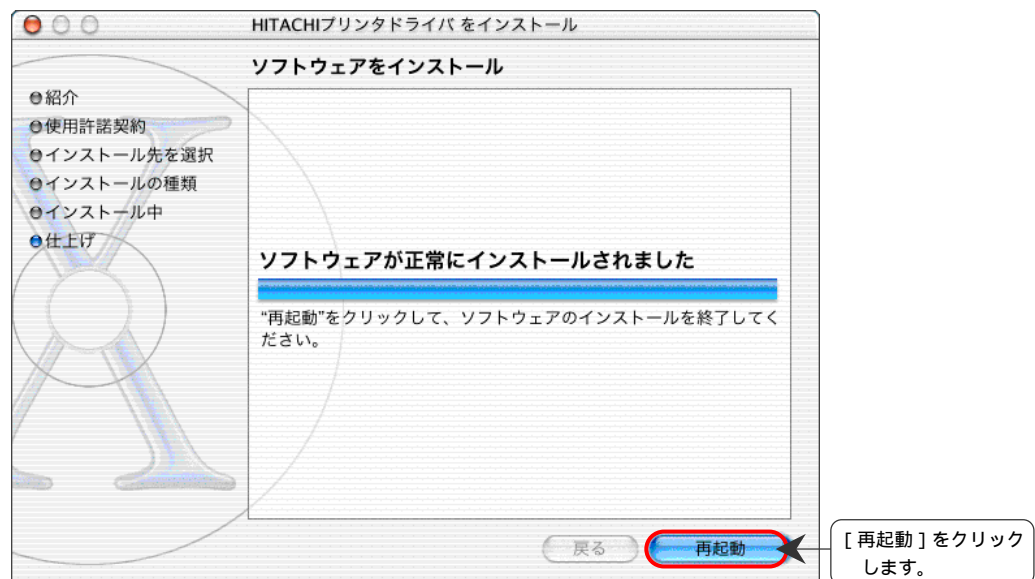
インストール手順

1. **「**CX5000.pkg**」をダブルクリックします。**

2. **認証画面が表示されます。管理者パスワードを入力して、［**OK**］ボタンをクリックします。**

3. **インストールの紹介画面が表示されます。［続ける］ボタンをクリックして、インストールを続けます。**

4. 使用許諾契約書が表示されます。ソフトウェア使用許諾契約書の内容をよく読み、［続ける］ボタンをクリックします。

5. ソフトウェア使用許諾契約に同意するかどうかの画面が表示されます。［同意します］ボタンをクリックします。

•プリンタドライバのインストールを行うには使用許諾契約書の同意が必要です。

6. インストール先を選択します。Macintosh HD を選択し、［続ける］ボタンをクリックします。

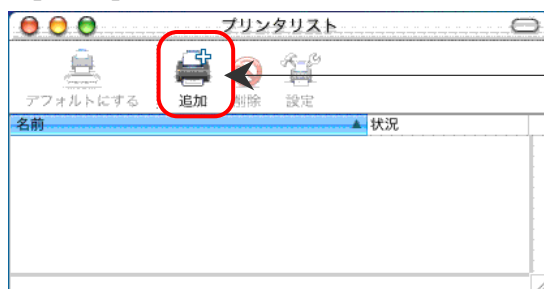
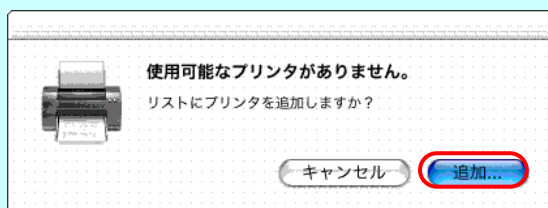
7． インストールを開始します。［インストール］ボタンをクリックします。

［インストール］をクリックします。

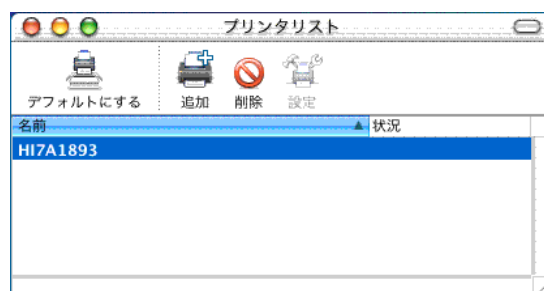
8． インストール終了後、コンピュータの再起動をする必要がある確認メッセージが表示されます。［インストールを続ける］ボタンをクリックします。ファイルのコピーが始まります。

9． 「ソフトウェアが正常にインストールされました」というメッセージが表示されたら、［再起動］ボタンをクリックします。

3．接続方法

印刷データをプリンタで印刷するためにはネットワークまたは USB の設定が必要です。
システム環境の設定を以下の手順に従い設定してご使用ください。

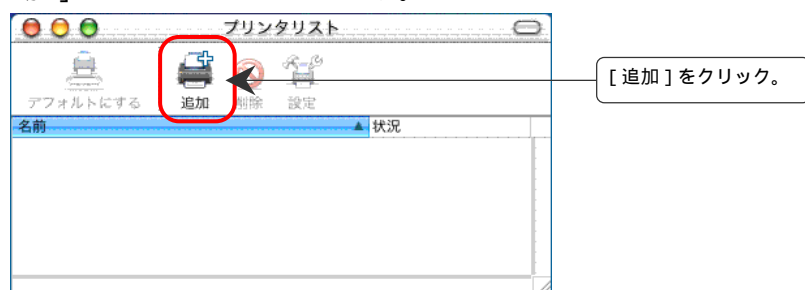
3.1　ネットワークの接続方法

接続手順

1．「Macintosh HD」—「Applications」—「Utilities」—「Print Center」を開き、［追加］アイコンをクリックします。

メモ
•使用可能なプリンタがない場合、下記メッセージが表示されます。
［追加］ボタンをクリックします。

2．プリンタの選択をします。Apple Talk、種類欄に「CX5000」と表示する CX5000 のプリンタ名称を選択し、［追加］ボタンをクリックします。

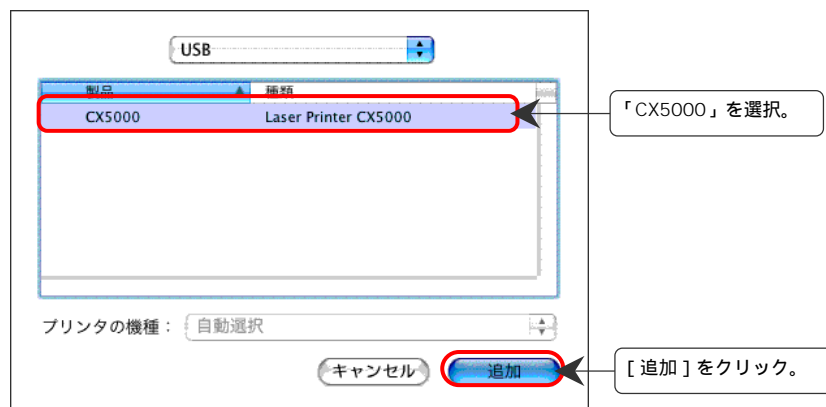
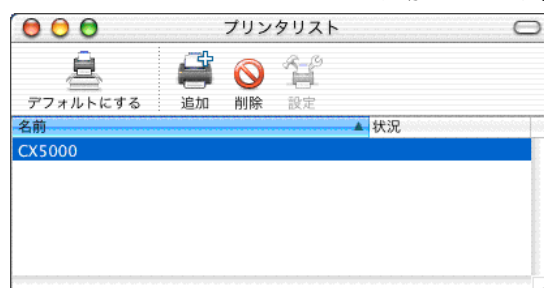
3． プリンタリストに CX5000 のプリンタ名称が追加されます。

3.2 USB の接続方法

接続手順

1． 「Macintosh HD」―「Applications」―「Utilities」―「Print Center」を開き、［追加］アイコンをクリックします。

メモ
•使用可能なプリンタがない場合、下記メッセージが表示されます。［追加］ボタンをクリックします。

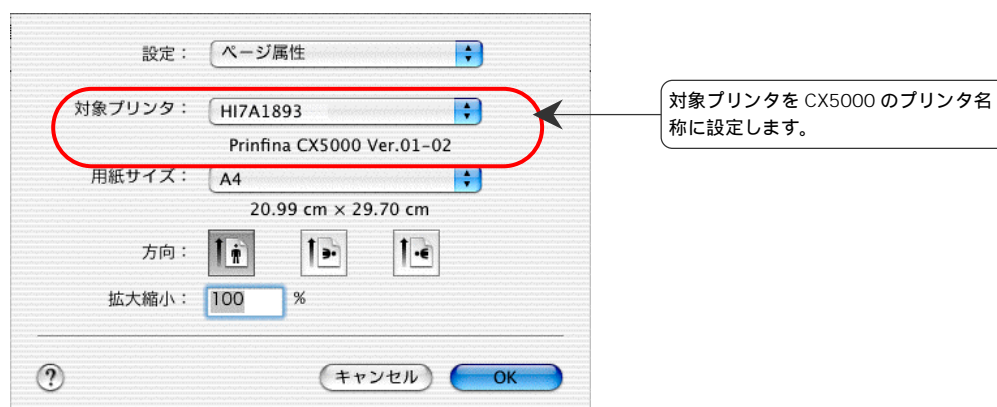
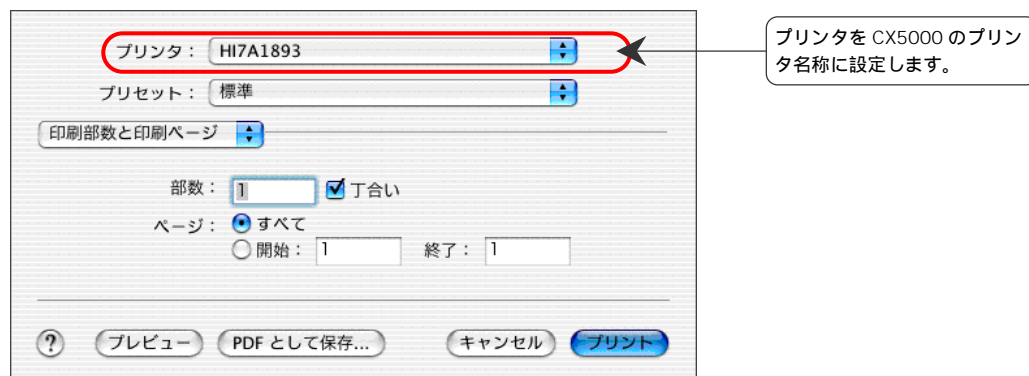
2． プリンタの選択をします。USB、種類欄に「CX5000」と表示しますので、［追加］ボタンをクリックします。

①「USB」を選択します。

②「CX5000」を選択して、［追加］をクリックします。

3．　プリンタリストに CX5000 が追加されます。

4．プリンタドライバの設定方法

各アプリケーションを開いてメニューバーの「ファイル」－「ページ設定」または「ファイル」－「プリント」で各ダイアログを開いてプリンタドライバを設定します。各項目を設定する前に、対象プリンタを CX5000 のプリンタ名称に設定しておいてください。ダイアログを開く方法は、アプリケーションソフトにより異なります。詳しくは各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。ここでは、TextEdit ファイルの場合を例に説明します。

説明画面は OS 10.2 を使用しています。OS 10.3 では画面が異なる部分がありますが、基本的な流れは同じです。

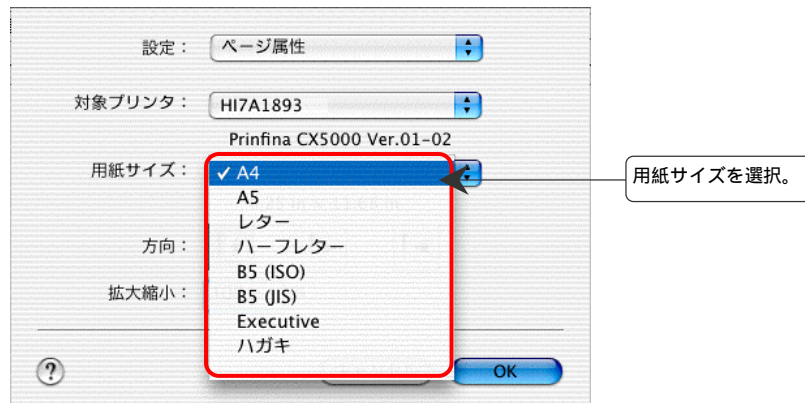
● 「ファイル」－「ページ設定...」ダイアログの場合

● 「ファイル」－「プリント...」ダイアログの場合

4.1　用紙サイズの設定

印刷する用紙サイズを設定します。ポップアップメニューから 目的の用紙サイズを選択します。
使用可能な用紙サイズは次の通りです。

- A4
- A5
- レター
- ハーフレター
- B5(JIS)
- B5(ISO)
- Executive
- ハガキ
- カスタム用紙サイズ

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。

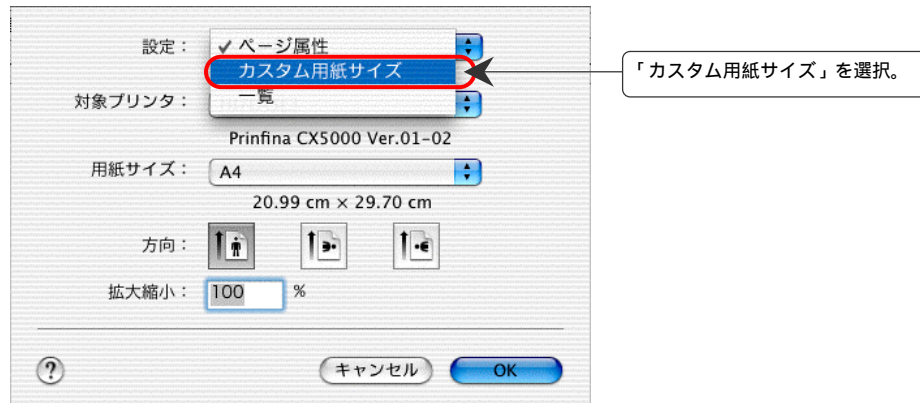
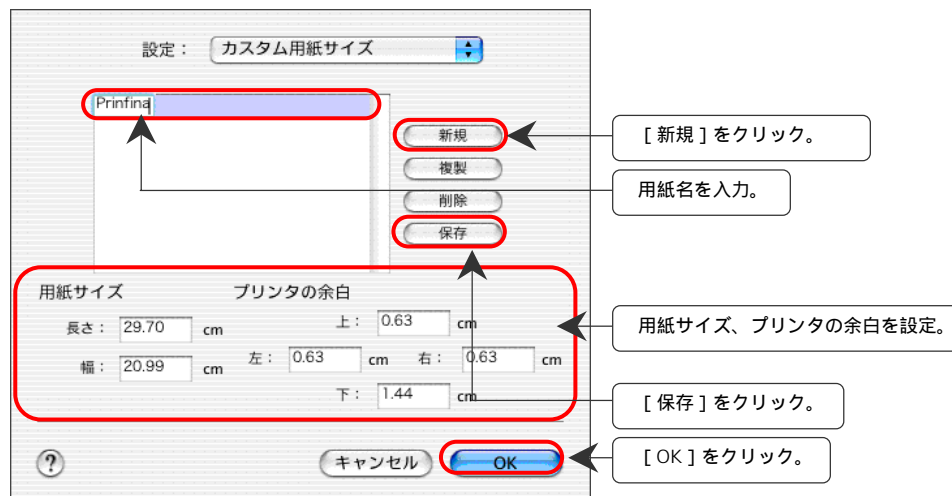
2. 対象プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、
用紙サイズのポップアップメニューから設定する用紙を選択します。

- A5、ハーフレター、ハガキ、カスタム用紙サイズの用紙サイズで印刷する場合は、給紙部をカセット１にして印刷してください。
- ハガキサイズに印刷するためにはハガキアダプタが必要です。
また、装着できるのはカセット１のみです。

4.2　カスタム用紙サイズの設定および保存

ユーザ独自の用紙サイズを設定します。

設定手順

1. **各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。**

2. **対象プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、設定のポップアップメニューから「カスタム用紙サイズ」を選択します。**

3. **［新規］ボタンをクリックして、用紙名を入力します。そして、用紙サイズの「長さ」・「幅」、プリンタの余白を設定して、［保存］→［OK］をクリックします。**

用紙サイズの設定範囲は以下の通りです。

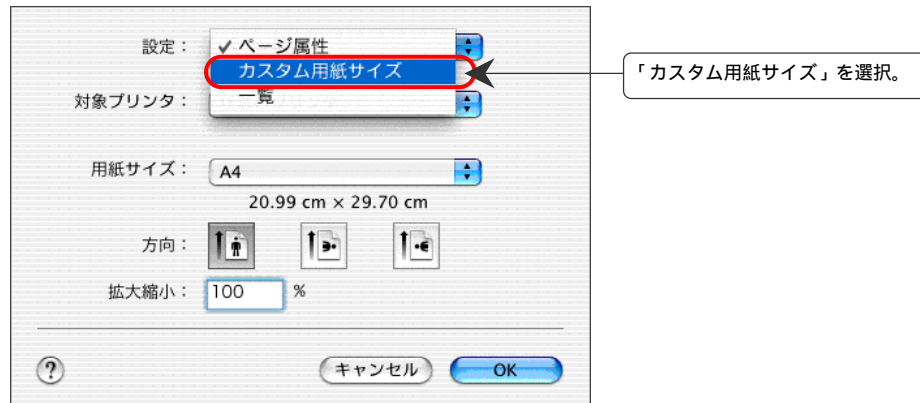
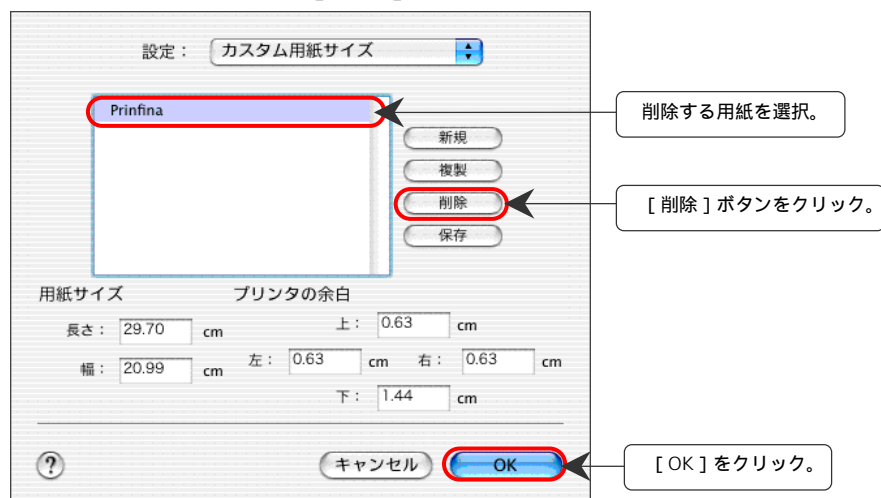
長さ	21.00 ～ 29.70 cm
幅	10.00 ～ 21.59 cm

4. **保存したカスタム用紙サイズを選択する場合は、各アプリケーションの「ファイル」－「ページ設定」を選択し、ページ設定ダイアログを開いて用紙サイズのポップアップメニューから選択します。**

4.3　カスタム用紙サイズの削除

ユーザ独自で作成・保存した用紙サイズを削除します。

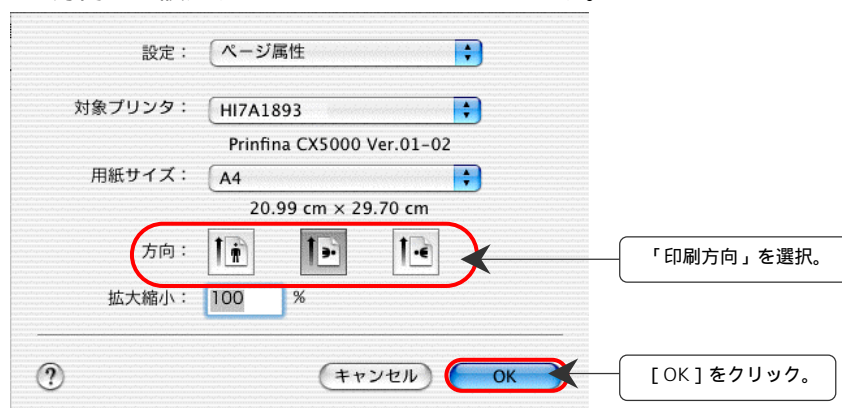
設定手順

1. **各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。**
2. **対象プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、設定のポップアップメニューから「カスタム用紙サイズ」を選択します。**

3. **削除する用紙を選択し、[削除] ボタンをクリックします。**

4.4 印刷方向の設定

用紙を縦長（ポートレイト）に印刷するか、横長（ランドスケープ）に印刷するかを指定します。
また、縦長または横長の指定で、かつ、回転して印刷するかを指定します。

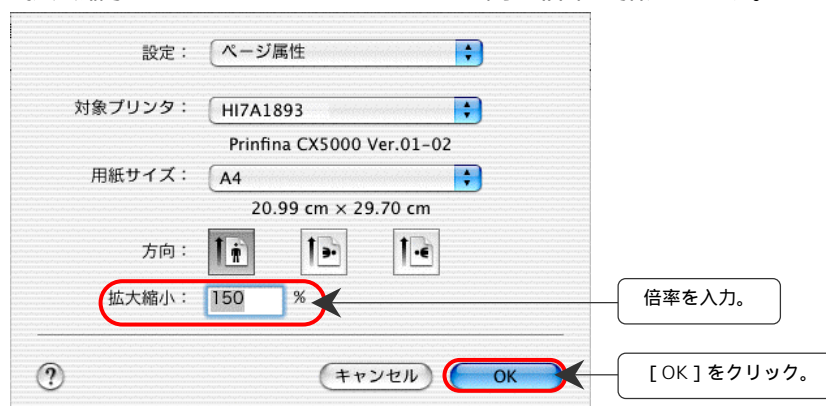
設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。

2. 対象プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「方向」で設定するアイコンをクリックします。

4.5　拡大縮小の設定

印刷データを拡大／縮小して印刷します。「拡大縮小」のエディットボックスに直接数値を入力して設定します。拡大／縮小率の設定範囲は 25%～400%までで、1%単位で指定します。

設定手順

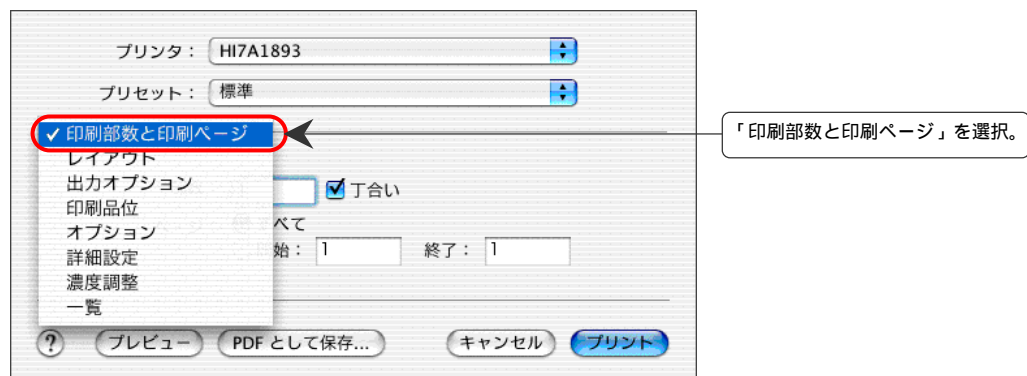
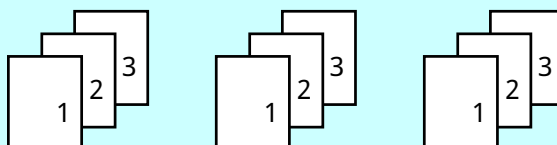
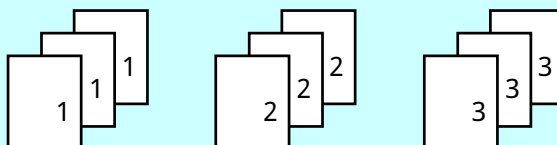
1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。
2. 対象プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、拡大縮小のボックスに 25%～400%の間で倍率を指定します。

4.6　複数部数の設定

同じ印刷物を複数部印刷するときに設定します。「印刷部数」のエディットボックスに直接印刷部数を入力します。設定範囲は 1～999 の範囲です。設定後、「プリント」ボタンをクリックすると印刷が始まります。

•アプリケーションから印刷部数を指定した場合、アプリケーションからの設定が優先されます。

設定手順

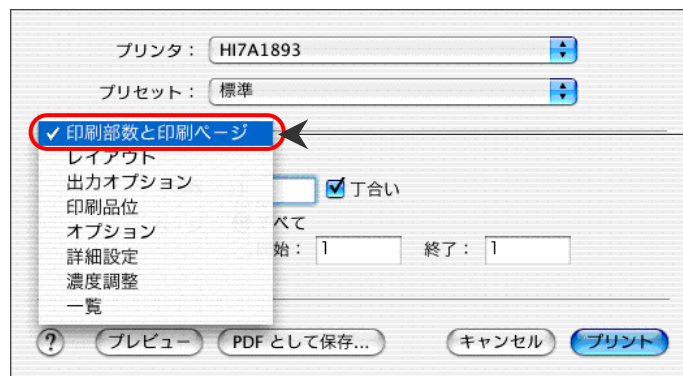
1.　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

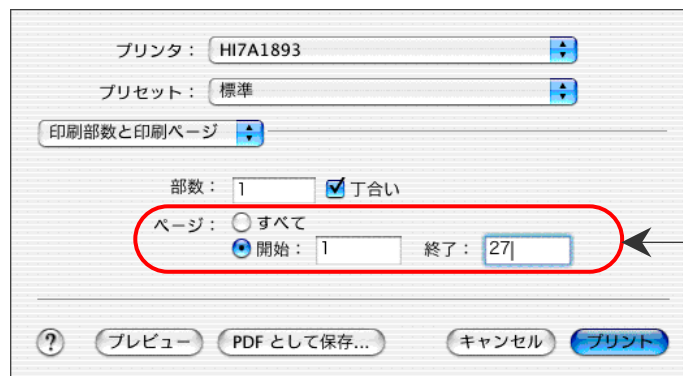
2.　プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷部数と印刷ページ」を選択します。

3.　部数のボックスに必要な印刷部数を入力し、プリントボタンをクリックします。また、「丁合い」のチェックボックスをオンにすると部単位で印刷します。

4.7 ページ指定印刷設定

印刷するページを指定します。
「全ページ」印刷するか、または「ページ指定」で印刷するかを設定します。「ページ指定」で印刷する場合は、開始ページと終了ページをエディットボックスに入力します。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷部数と印刷ページ」を選択します。

3. 印刷するページを指定します。全ページ印刷するか、または開始ページ、終了ページを入力し、任意の印刷するページを指定します。

メモ

•1 ページのみ印刷するときは、同じ数字を両方のテキストボックスに入力して下さい。

4.8　レイアウトの変更

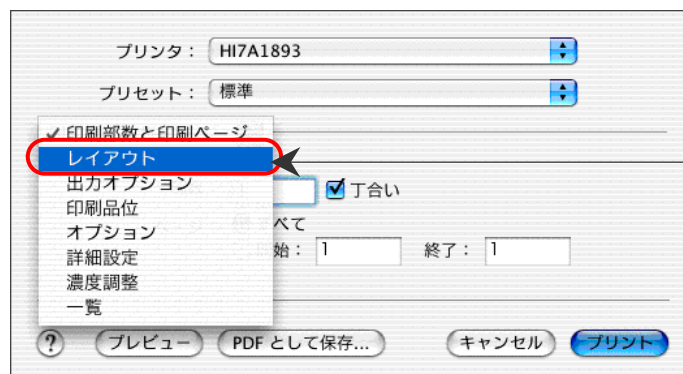
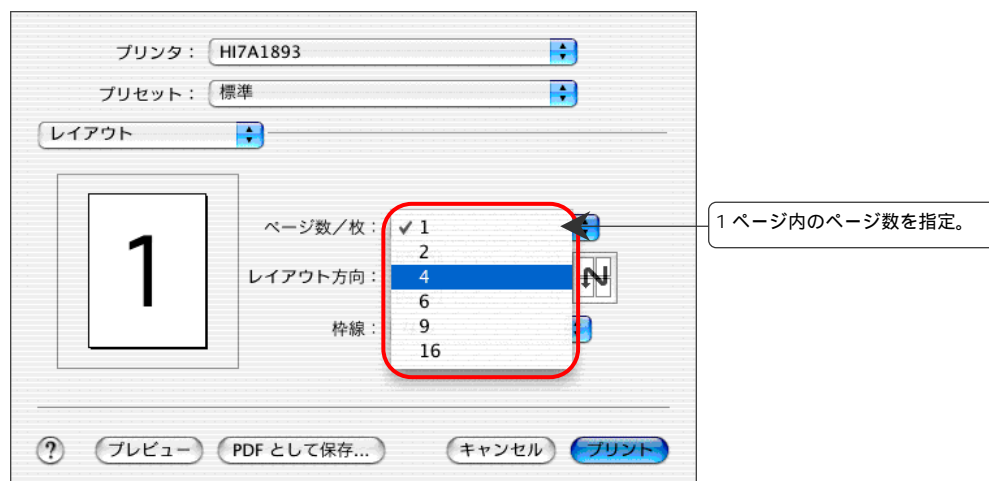
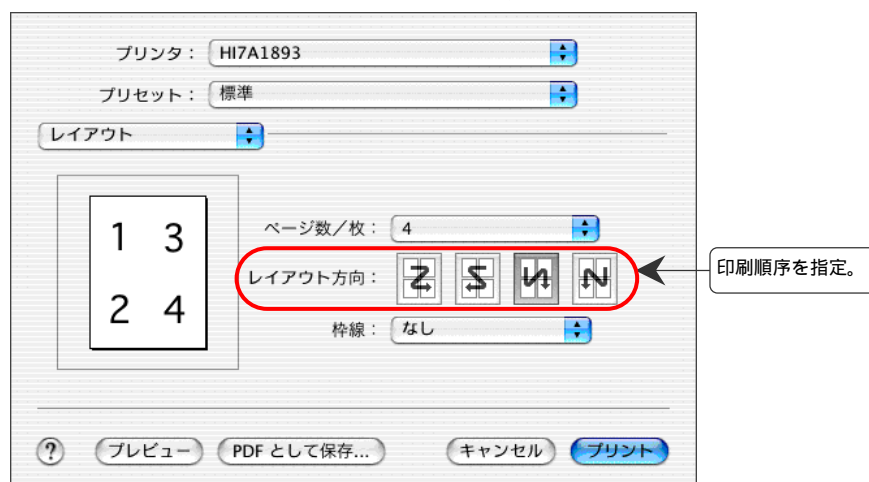
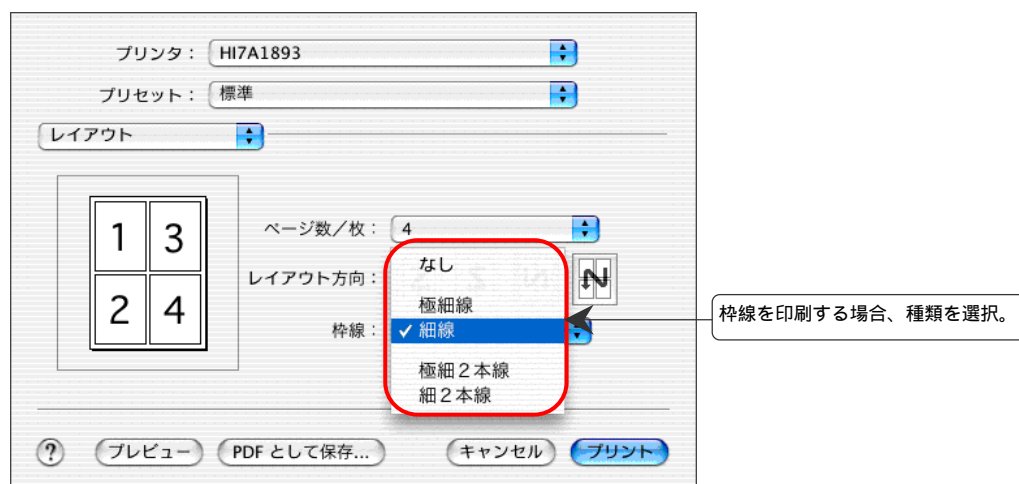
2 ページ・4 ページ・6 ページ・9 ページ・16 ページ分の原稿を縮小して並べて一枚の用紙に印刷します。また、印刷順序を指定します。

- 縦長（ポートレイト）と横長（ランドスケープ）を 1 枚の用紙に印刷することはできません。
- 印刷方向が横（ランドスケープ）で、レイアウトが 2 ページの場合、印刷順序は上から下への固定です。

● 印刷順序のイメージ図（ポートレイトの場合）

印刷順序	1	2 ページ/枚	4 ページ/枚	6 ページ/枚	9 ページ/枚	16 ページ/枚
の場合	1	1 2	1 2 3 4	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5 6 7 8 9	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16
の場合	1	2 1	2 1 4 3	3 2 1 6 5 4	3 2 1 6 5 4 9 8 7	4 3 2 1 8 7 6 5 12 11 10 9 16 15 14 13
の場合	1	1 2	1 3 2 4	1 3 5 2 4 6	1 4 7 2 5 8 3 6 9	1 5 9 13 2 6 10 14 3 7 11 15 4 8 12 16
の場合	1	2 1	3 1 4 2	5 3 1 6 4 2	7 4 1 8 5 2 9 6 3	13 9 5 1 14 10 6 2 15 11 7 3 16 12 8 4

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「レイアウト」を選択します。

3. 「ページ数／枚」で１ページ内に印刷するページ数を選択します。

4. レイアウト方向で印刷順序を選択します。

5. ページごとの枠線を印刷することもできます。「枠線」から印刷する線の種類を選択します。

4.9 PDF ファイル形式で保存

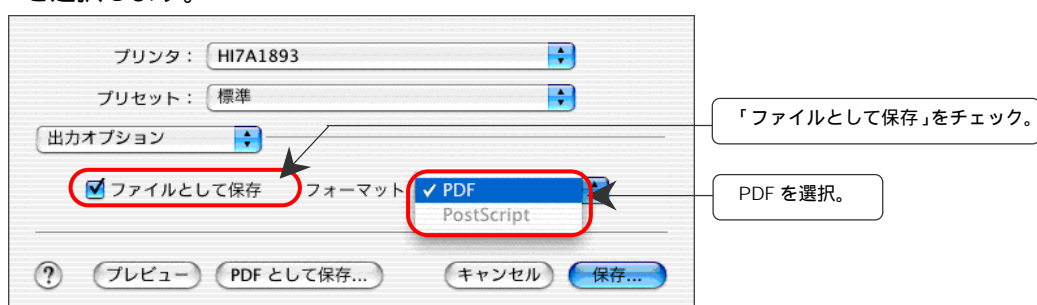
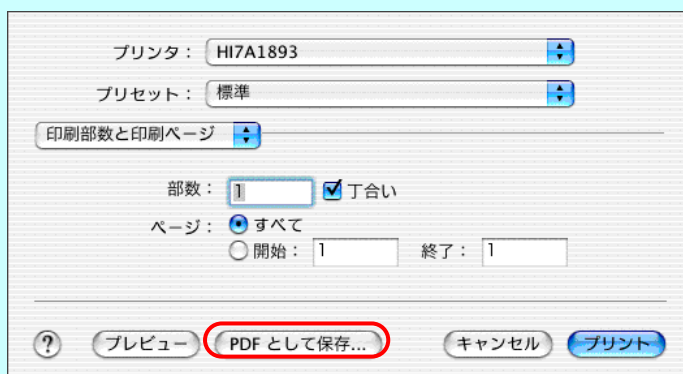
PDF ファイル形式でファイルとして保存する場合に設定します。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「出力オプション」を選択します。

3. 「ファイルとして保存」をチェックし、フォーマットのポップアップメニューから「PDF」を選択します。

メモ

•PDF ファイルに保存する場合は、「ファイル」メニューのプリントを開き［PDF として保存］ボタンをクリックしても PDF ファイルとして保存することができます。

4.10　印刷モードの設定

印刷目的に合った印刷モードを選択します。「速度優先」、「標準」、「高品質」から選択します。

印刷モード	説　明
速度優先	印刷速度を優先して印刷する印刷モードです。
標準	通常時の印刷で使用する印刷モードです。
高品質	印刷品質を優先して印刷する印刷モードです。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3. 目的の印刷モードを選択します。

4.11　カラーモードの設定

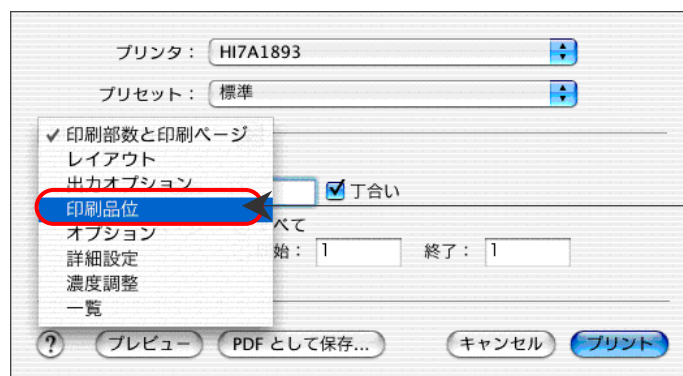
印刷用途に応じたカラーモードを選択することで、目的にあったカラー設定での印刷をすることができます。

項　目	説　　明
文書	色付きの文字や線をくっきり印刷するカラーモードです。
写真	写真などのカラー画像をきれいに印刷するカラーモードです。
グラフィック	鮮やかな色合いで印刷するカラーモードです。
モノクロ	モノクロ印刷するカラーモードです。
補正なし	色の補正を必要としないときに選択します。
ユーザ設定	ユーザがカラー設定したカラーモードです。
カラー情報の取得	プリンタの持つキャリブレーション情報（カラー情報）を取得し、ガンマテーブルを補正してカラーモードに反映させます。本機能を使用する場合は、使用前にプリンタ機能であるトナー量測定実行処理を行う必要があります。トナー量測定実行の使用方法につきましてはプリンタのハードウェア取扱説明書を参照願います。

•文書、写真、グラフィック、モノクロは通常印刷時のおすすめのカラーモードです。

設定手順

1.　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

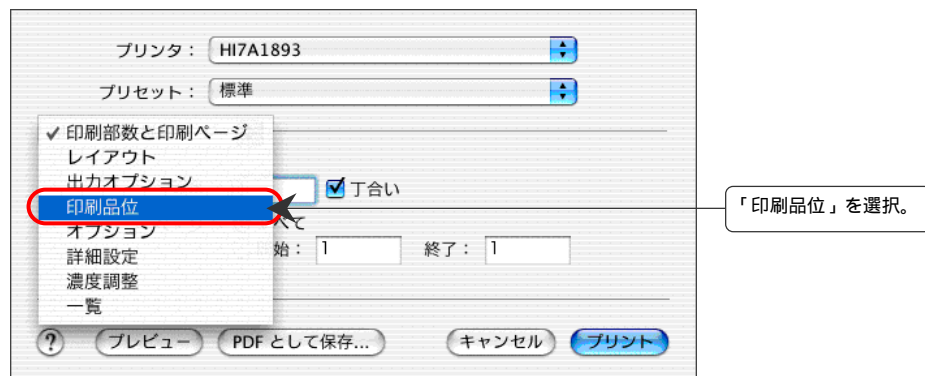
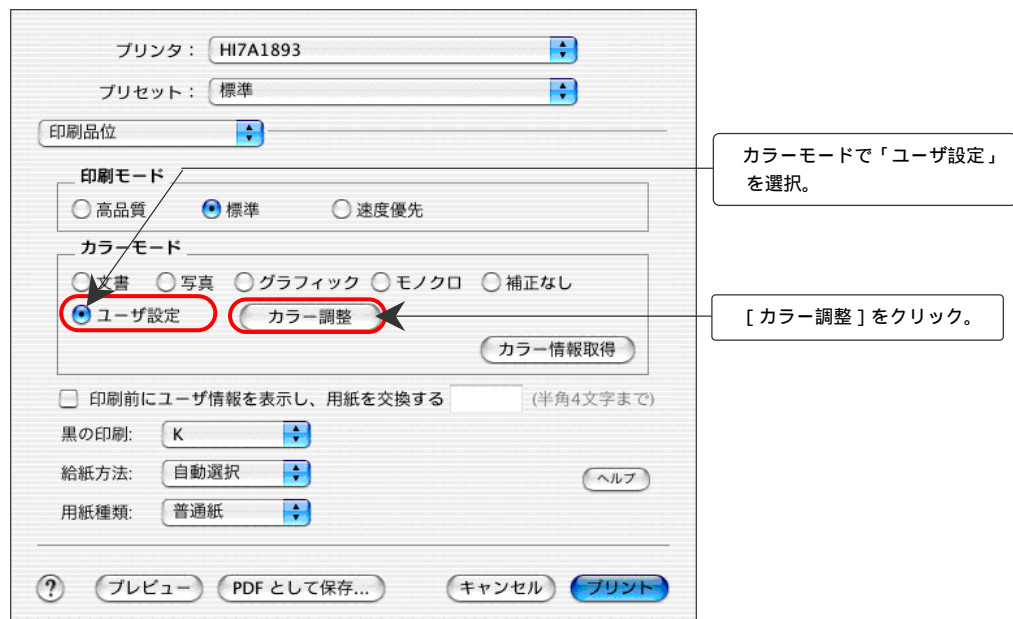
2.　プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3． 目的の印刷モードを選択します。

4.12　カラーモードのユーザ登録

カラーモードをユーザが自由に色の調整を行い登録します。カラー調整を行うことで目的にあった色合いで印刷します。［カラー調整］ボタンはカラーモードで「ユーザ設定」を選択しているときのみ有効となります。

設定手順

1．各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2．プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3．カラーモードで「ユーザ設定」を選択し、［カラー調整］ボタンをクリックします。

4. 表示サンプルを見ながら、明度、彩度、コントラスト、カラーバランスの調整を行い、［OK］ボタンをクリックします。

5. 「印刷品位」ダイアログに戻ります。プリセットで「別名で保存...」を選択します。

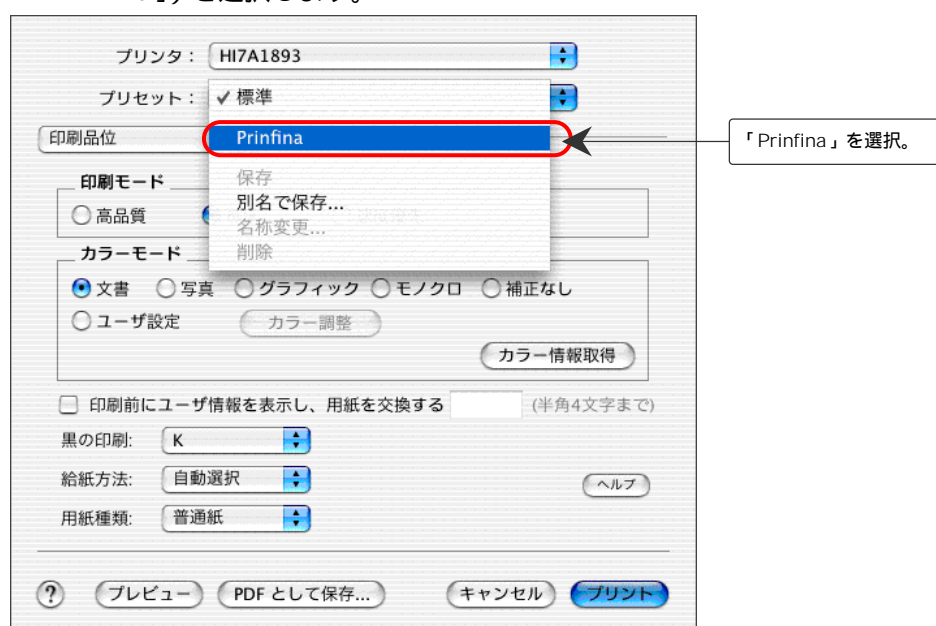
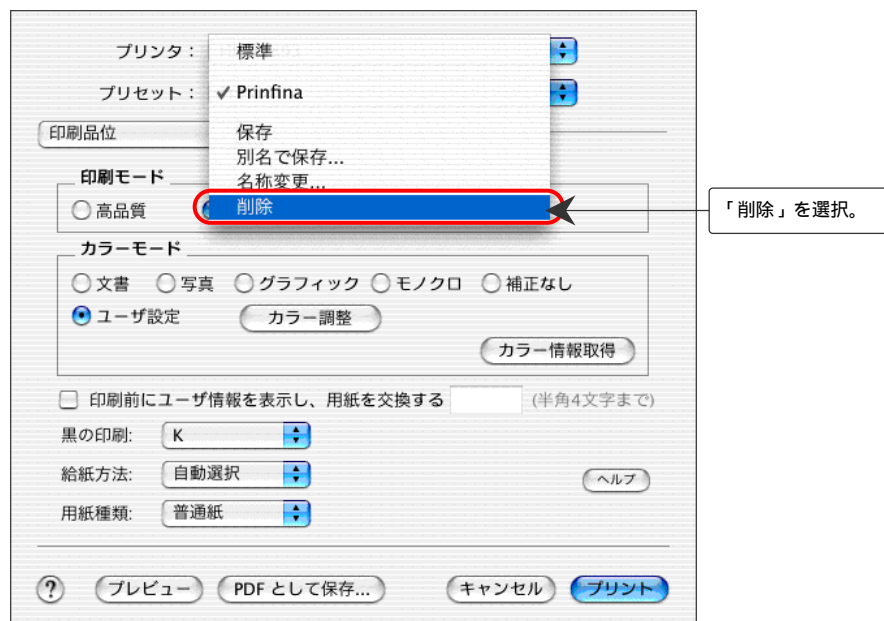
6. 保存するプリセットの名前を入力し、［OK］をクリックします。

4.13　カラーモードのユーザ登録削除

カラーモードでユーザ登録したカラーモードを削除します。

設定手順

1. **各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。**
2. **プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。**

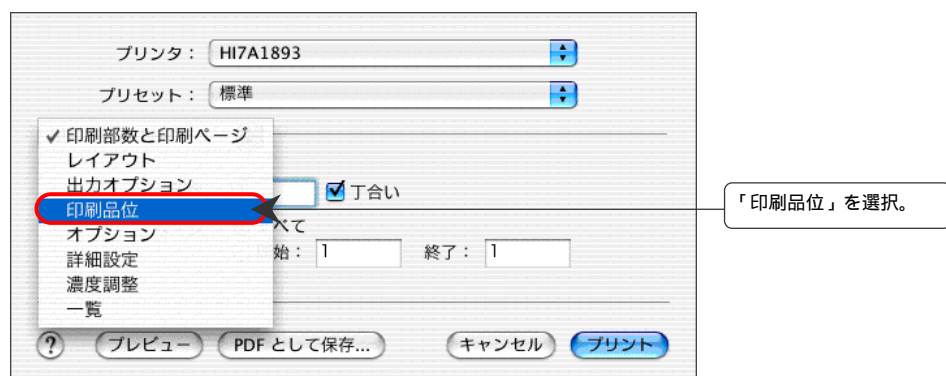
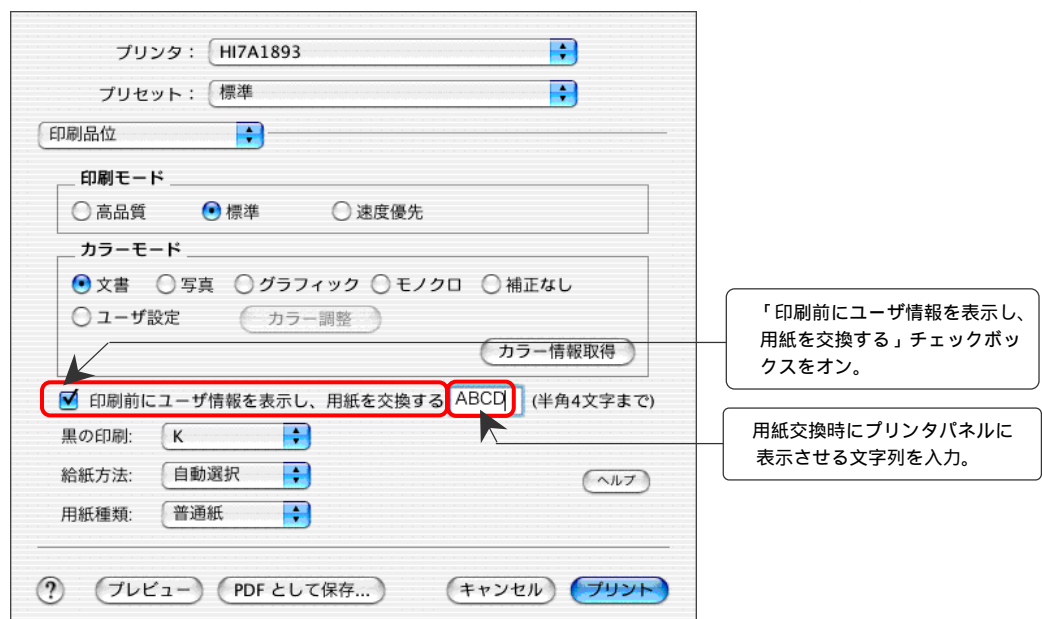
3. **プリセットのポップアップメニューから「ユーザ登録したカラーモード名称」（ここでは「Prinfina」）を選択します。**

4. プリセットのポップアップメニューから削除するユーザ登録名称（ここでは「Prinfina」）がチェックされていることを確認して、「削除」を選択することで削除されます。

4.14　印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する

印刷ジョブ毎に用紙種類を交換したり、印刷するジョブの先頭でプリンタを一時停止したいときに設定します。プリンタが一時停止する際、ユーザ固有の情報をプリンタパネルに表示します。用紙交換時にプリンタパネルにユーザ情報を表示したいときは、エディットボックスにユーザ情報の文字列を入力します。入力文字は、半角で 4 文字までです。以下に入力可能な文字列を示します。

<table>
<tr><th>文字種</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>数字</td><td>0～9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A～Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a～z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ ﾟ</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ～ﾝ　ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮ ｯ</td></tr>
</table>

設定手順

1．　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2．　プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3．　「印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する」チェックボックスをオンにし、プリンタパネルに表示させる文字列を入力します。半角で 4 文字までです。

4.15　黒の印刷

黒の表現を指定します。印刷用途に合わせて選択してください。デフォルトは「K」に設定されています。

モード	説　明
K	黒色を単色で印刷するモードです。
CMY	黒色を重ね合わせ（シアン、マゼンタ、イエローの 3 色）で印刷するモードです。
KCMY	モードは「K」とほぼ同じですが、黒の表現をなめらかに実現したモードです。
グレーバランス	印刷データのカラー要素（RGB）の指定がグレー（R=G=B）の場合、忠実な色の再現を行うモードです。

お願い

- 「黒の印刷＝CMY」で黒色を 3 色で表現した場合、黒色の面積が多い大きな画像を印刷すると、トナーがはがれる場合あります。このようなときは「黒の印刷＝K」または「黒の印刷＝KCMY」を選択してください。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3. 「黒の印刷」のモードを選択します。

4.16　給紙方法の設定

印刷する用紙をどのカセットから印刷するかを設定します。ポップアップメニューから目的の給紙方法を選択します。選択できる給紙方法は以下の通りです。「自動選択」とは印刷する用紙サイズと同じ用紙サイズがセットされているカセットから給紙することを意味します。

●自動選択
●カセット 1
●カセット 2

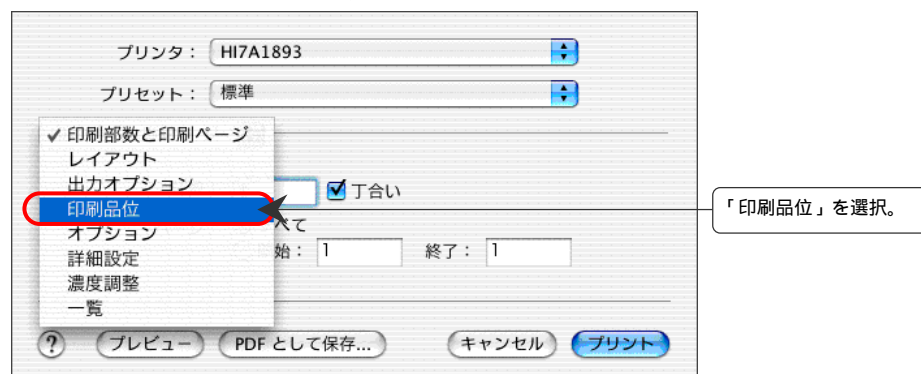
お願い

- 普通紙、薄紙、中厚紙以外の用紙種類をカセット 1 以外から印刷することはできません。
- A5、ハーフレター、ハガキ、カスタム用紙サイズの用紙はカセット 1 からしか印刷できません。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント」を選択します。

2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

「印刷品位」を選択。

3. 「給紙方法」のポップアップメニューから目的の給紙方法を選択します。

給紙方法を選択。

4.17　用紙種類の設定

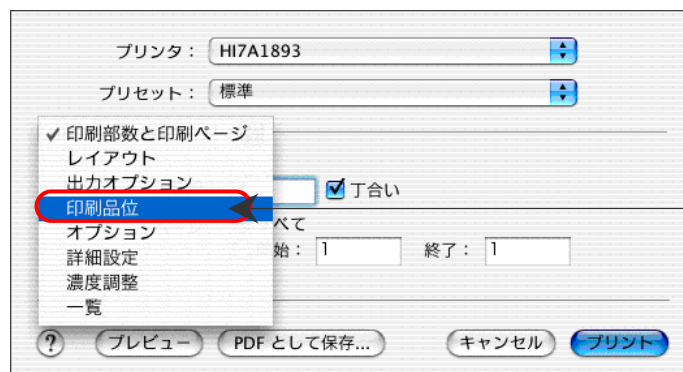
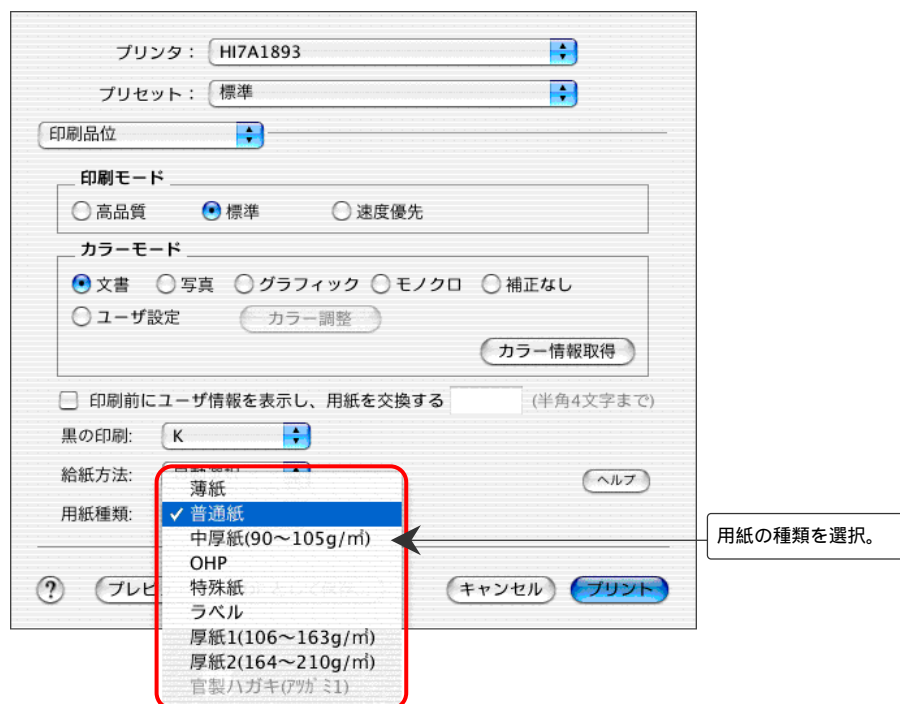
印刷する際の用紙の種類を設定します。用紙種類の指定と実際にカセットにセットされた印刷媒体が異なった場合、トナーがはがれる・OHP 投影時にくすむなどの印刷品質系のトラブルが発生する場合がありますので、カセットにセットされている用紙種類を設定してください。
選択できる用紙種類は以下の通りです。デフォルトは「普通紙」に設定されています。

- 普通紙
- 薄紙
- 中厚紙（90〜105g/㎡）
- OHP
- 特殊紙
- ラベル
- 厚紙１（106〜163g/㎡）
- 厚紙２（164〜210g/㎡）
- 官製ハガキ（ｱﾂｶﾞﾐ１）

- 普通紙、薄紙、中厚紙以外を指定して印刷すると給紙方法の設定にかかわらず、カセット１から印刷されます。これらの用紙種類はカセット１から給紙してください。

- 用紙サイズで A5、ハーフレター、B5(JIS)、B5(ISO)、Executive、ユーザ定義サイズを指定した場合、OHP は選択できません。
- 用紙サイズでハガキが指定されたときのみ、官製ハガキの指定ができます。ハガキ以外の用紙サイズの場合は官製ハガキの指定はできません。
- OHP・ラベル・厚紙１・厚紙２および官製ハガキを指定して両面印刷することができません。
- OHP またはラベルを指定して裏面印刷することはできません。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。
2. プリンタで「PC-PK5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「印刷品位」を選択します。

3．「用紙種類」のポップアップメニューから目的の用紙種類を選択します。

4.18　区切りページを出力する

印刷ジョブ毎に区切りページ用の用紙を指定した給紙部から出力します。また、区切りページを印刷ジョブのどこで出力するかを指定します。

項　　目	内　　容
区切りページの給紙部	カセット１
	カセット２
区切りページの場所	ジョブの前
	ジョブの後
	ジョブの前後

お願い

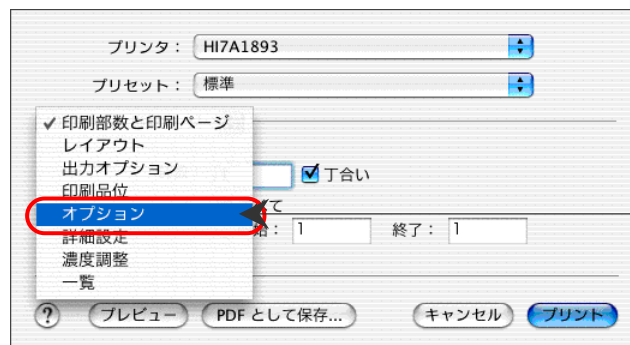
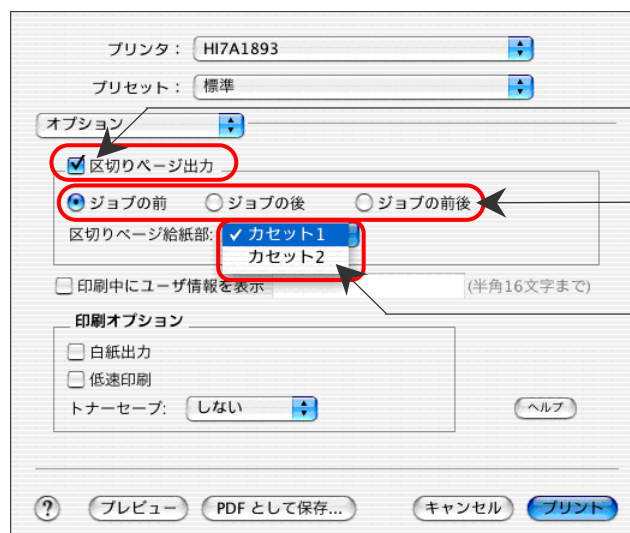
•区切りページ用の用紙は「区切りページ給紙部」で選択しているカセットに予めセットしておいてください。

•カスタム用紙サイズでの区切りページはご使用しないでください。

•裏面印刷を行う場合、本機能は使用できません。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

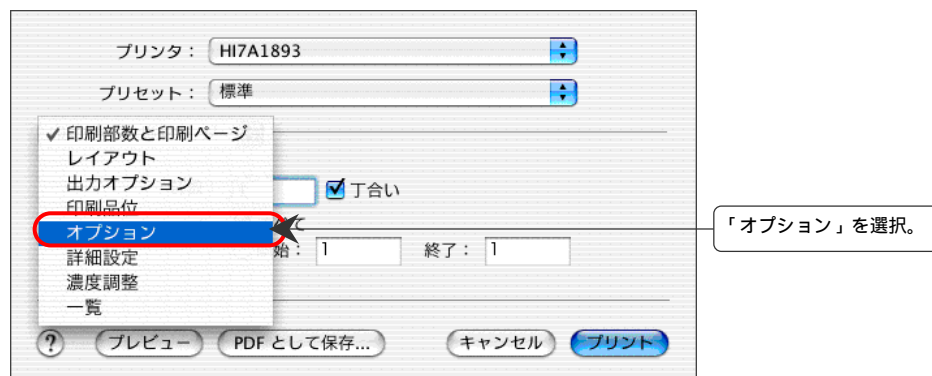
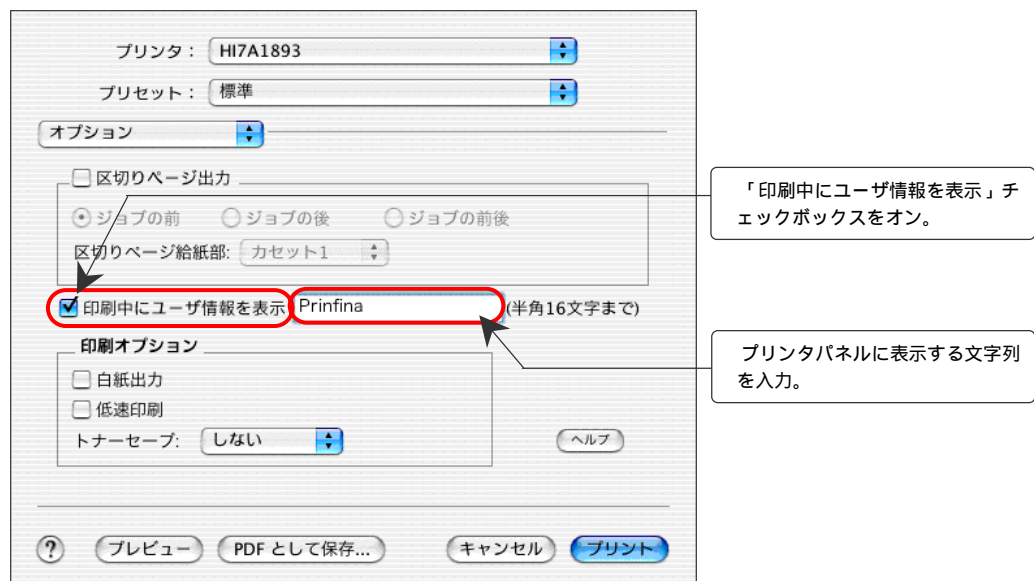
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「オプション」を選択します。

3. オプションの「区切りページ出力」のチェックボックスをオンにします。
区切りページを出力する場所や区切りページの給紙部を指定します。

4.19　印刷中にユーザ情報を表示する

印刷中にユーザ情報をプリンタパネルに表示することができます。現在、印刷中のデータがどのユーザからの印刷であるか知ることができます。
表示できる文字列は半角で 16 文字までの範囲です。以下に表示可能な文字列を示します。

<table>
<tr><th>文字種</th><th>文字列</th></tr>
<tr><td>数字</td><td>0～9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A～Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a～z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ ﾟ</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ～ﾝ　ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮ ｯ</td></tr>
</table>

設定手順

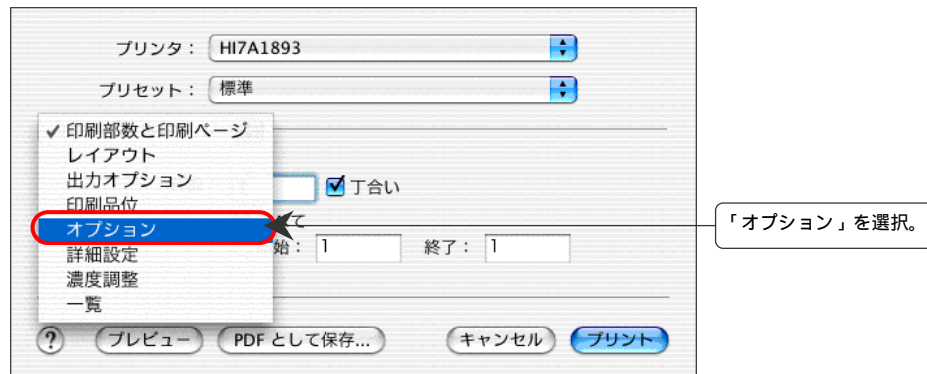
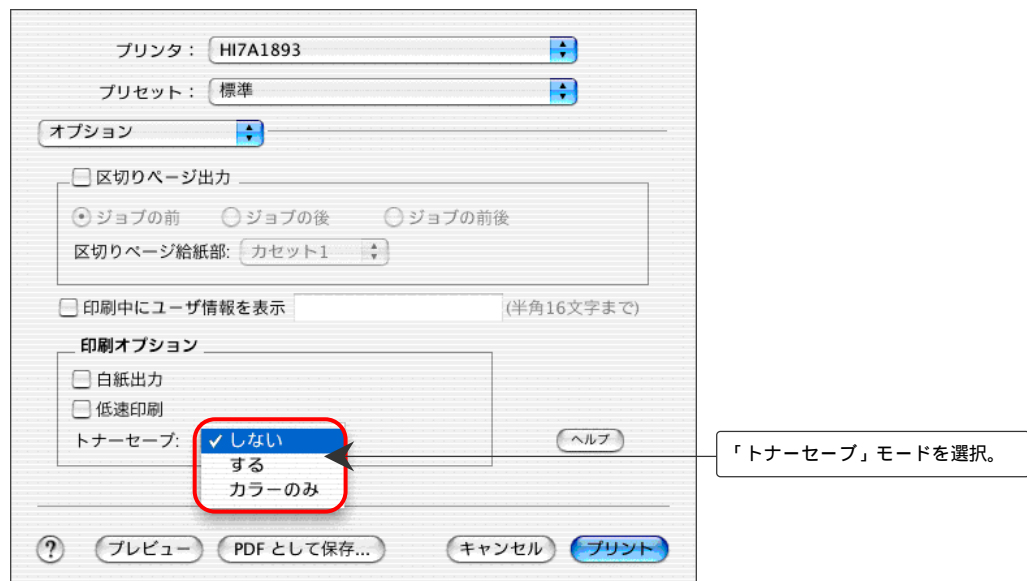
1．　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2．　プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「オプション」を選択します。

3．　オプションの「印刷中にユーザ情報を表示」のチェックボックスをオンにします。エディットボックスにプリンタパネルに表示する文字列を入力します。

4.20　トナーセーブ印刷

印刷時に使用するトナー量を低減させて印刷します。但し、印刷結果は薄くなります。設定できるモードは以下の通りです。

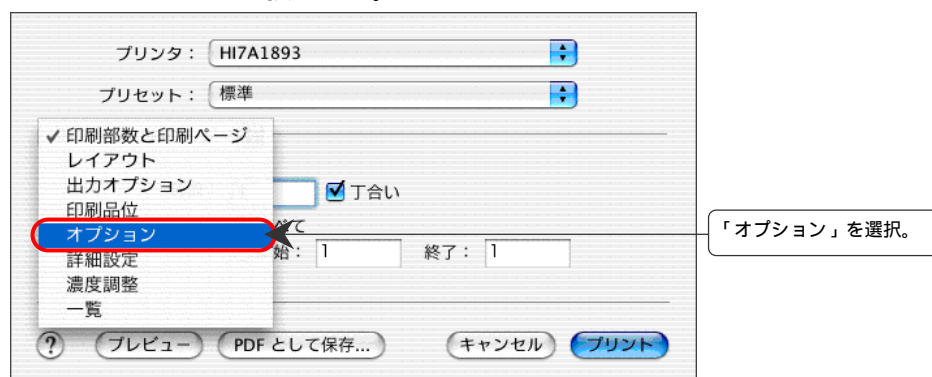
モード	説　明
しない	トナー量は低減させずに印刷するモードです。
する	トナー量を低減させて印刷するモードです。
カラーのみ	カラートナーの量を低減させて印刷するモードです。ブラックトナーについては低減しません。カラーの印刷のみ薄くなります。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「オプション」を選択します。

3. 印刷オプションで「トナーセーブ」のポップアップメニューからモードを選択します。

4.21　白紙出力

白紙であるページを印刷するかしないかを設定します。
白紙とはスペースや白データを含まない改ページや改行だけのデータを指します。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「オプション」を選択します。

「オプション」を選択。

3. 印刷オプションの「白紙出力」チェックボックスをオンにします。

「白紙出力」チェックボックスをオン。

メモ

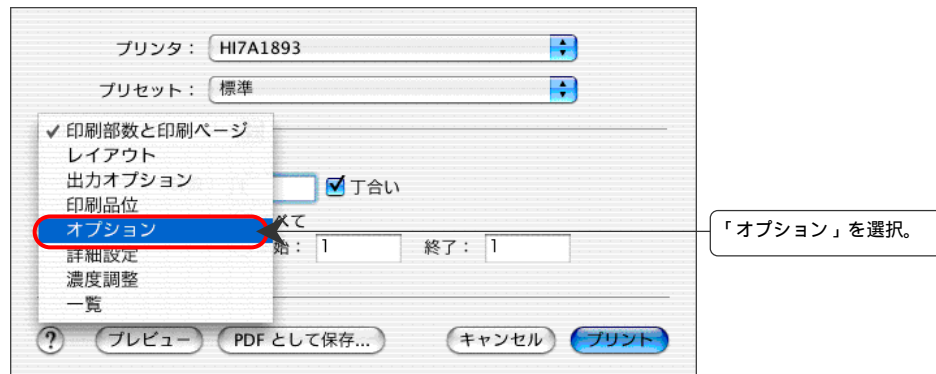
•OS X では両面印刷を行う場合、白紙をカットすることはできません。

4.22 低速印刷

印刷の速度を緩めて印刷します。本設定を指定することで、連続印刷時の印刷むらを低減できる場合があります。

設定手順

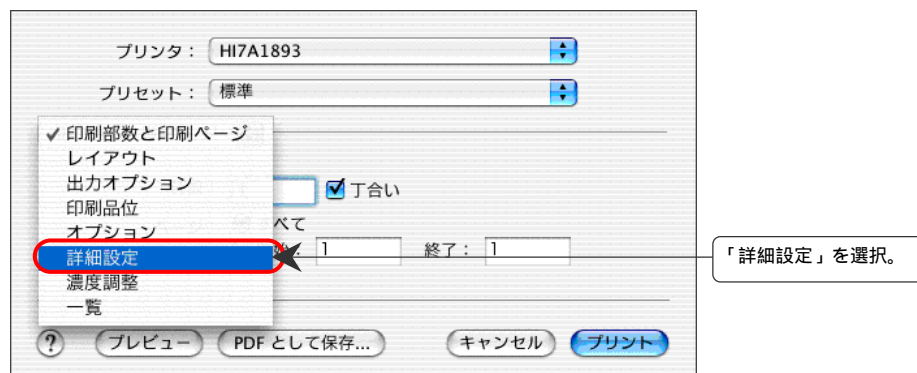
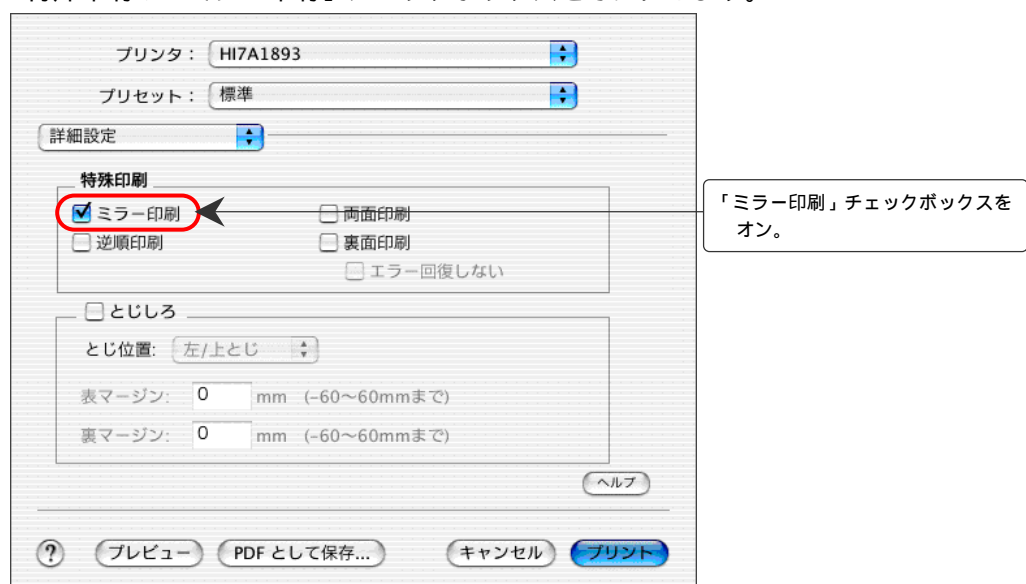
1. **各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。**

2. **プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「オプション」を選択します。**

3. **印刷オプションの「低速印刷」チェックボックスをオンにします。**

4.23 ミラー印刷

印刷するページの内容を左右反転して印刷します。

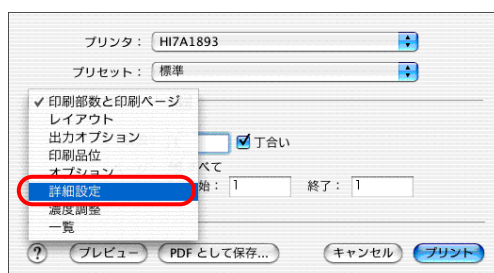
設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント…」を選択します。
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「詳細設定」を選択します。

3. 特殊印刷の「ミラー印刷」チェックボックスをオンにします。

4.24　逆順印刷

印刷ページの印刷される順番を最初のページから印刷（逆順印刷＝オフ）するか、最後のページから印刷（逆順印刷＝オン）するかを指定します。

設定手順

1．各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2．プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、OS 10.1 または OS 10.2 の場合は「詳細設定」、OS 10.3 の場合は「用紙処理」を選択します。

●OS 10.1 または OS 10.2 の場合　　●OS 10.3 の場合

3．OS 10.1 または OS 10.2 の場合は特殊印刷の「逆順印刷」、OS 10.3 の場合は「ページの順序を逆にする」チェックボックスをオンにします。

●OS 10.1 または OS 10.2 の場合　　●OS 10.3 の場合

メモ

•ページの割付を 1 以外にした場合、逆順印刷は使用できません。

4.25　両面印刷

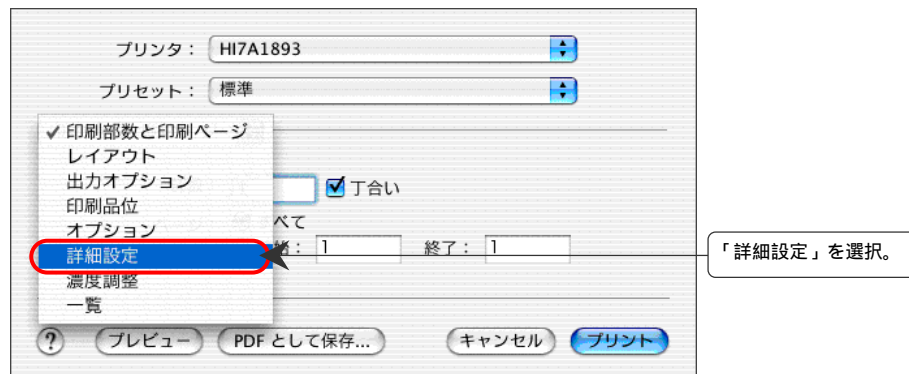
2 ページ分の原稿を 1 枚の用紙の表と裏の両面に印刷します。

メモ

- 印刷する用紙が A5、ハーフレターおよびカスタム用紙サイズ（幅：175.9mm 以下）の場合は両面印刷が無効となります。
- 用紙種類が OHP・ラベル・厚紙 1・厚紙 2 および官製ハガキの場合は両面印刷が無効になります。

設定手順

1．各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント」を選択します。

2．プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「詳細設定」を選択します。

3．特殊印刷の「両面印刷」チェックボックスをオンにします。

4．とじしろを設定する場合は、「4.27 とじしろを付けて印刷」の手順 3 を参照してください。

メモ

- とじしろを設定しない場合は「左／上とじ」がデフォルトで設定されています。

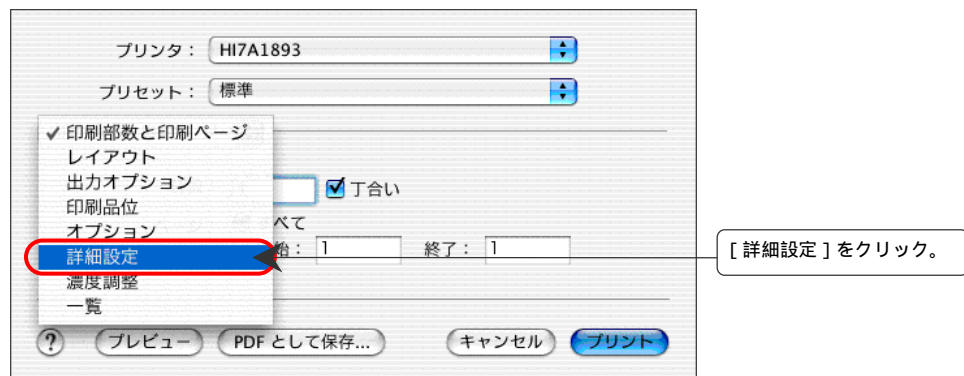
4.26　裏面印刷

本プリンタドライバが動作するプリンタで印刷した用紙の裏面に印刷する場合に使用します。
また、裏面印刷にはエラー回復の機能があり、ジャム等が発生すると再印刷を行います。
エラー回復機能を使用しない場合は「エラー回復しない」のラジオボタンをチェックします。チェックした場合、ジャム等が発生した場合、そのページは無効となり、次のページから印刷します。デフォルトはチェックされていません。

- 用紙サイズが A5・ハーフレターおよびカスタム用紙サイズ（幅 175.9mm 以下）の場合、裏面印刷を指定することはできません。
- 用紙種類が OHP またはラベルの場合、裏面印刷を指定することはできません。

設定手順

1．　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント」を選択します。

2．　[詳細設定...] ボタンをクリックします。

3．　「裏面印刷」チェックボックスをオンにします。

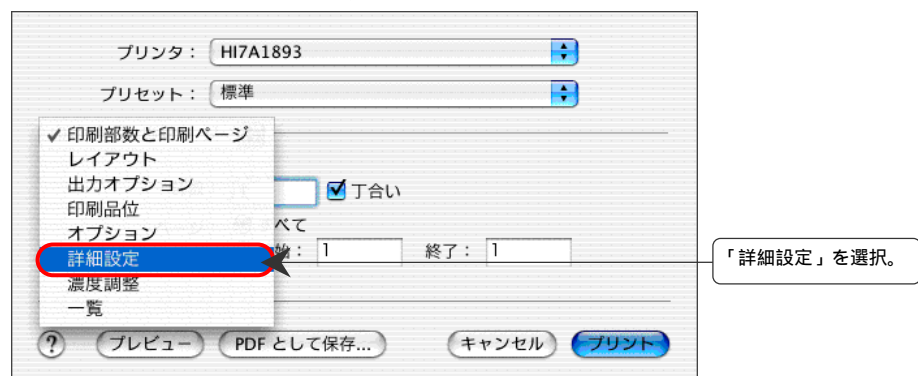
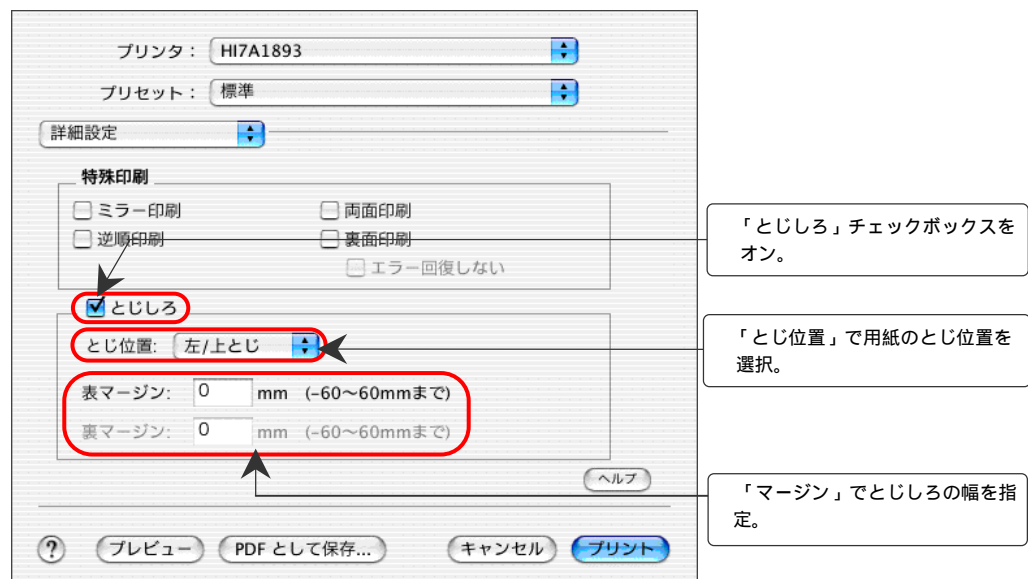
4.27　とじしろを付けて印刷

用紙のどこにとじしろを付けるかを「とじ位置」で指定し、余白を「表マージン」で設定します。両面印刷を行う場合は、用紙の表面の余白を「表マージン」で裏面の余白を「裏マージン」で指定します。余白の設定範囲は-60 mm～60 mmで 1 mm刻みで設定できます。
設定できるとじ位置は以下の通りです。

用紙の向き	左／上とじ	右／下とじ	下／左とじ	上／右とじ
縦長 （ポートレイト）				
横長 （ランドスケープ）				

設定手順

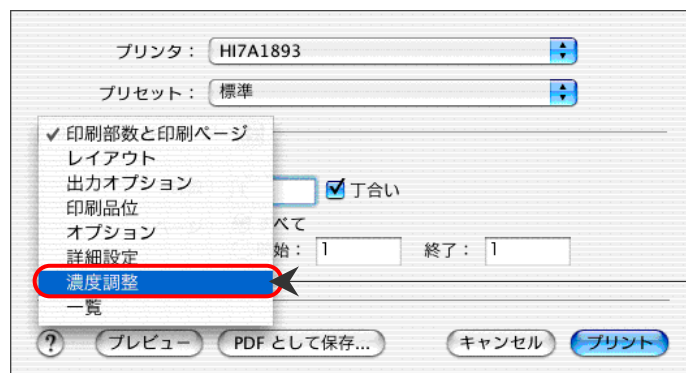
1．　各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント...」を選択します。

2．　プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「詳細設定」を選択します。

3．　「とじしろ」チェックボックスをオンにして、とじ位置・マージンを設定します。

4.28 濃度調整

印刷時の各色の濃度を調整します。

設定手順

1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント…」を選択します。

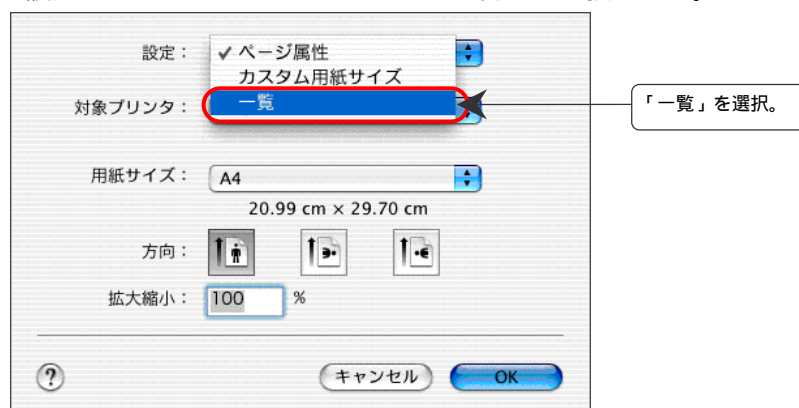
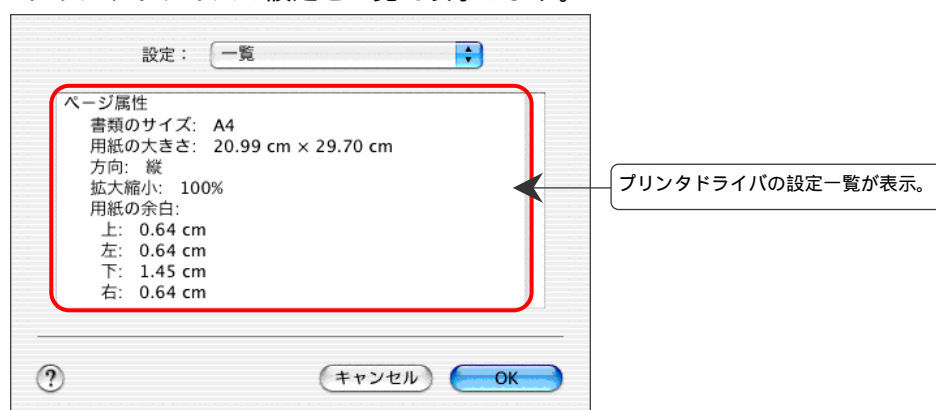
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「濃度調整」を選択します。

3. 濃度の調整を行います。設定値は各色-10～+10 までの 21 段階の間で設定されます。

•カラーモードでモノクロを選択しているときは、ブラックのみ濃度調整が有効となり、その他（シアン／マゼンタ／イエロー）の濃度調整は無効となります。

4.29 ページ設定値の一覧

各アプリケーションから「ファイル」－「ページ設定」で設定したページ設定ダイアログの内容を一覧で表示します。

設定手順

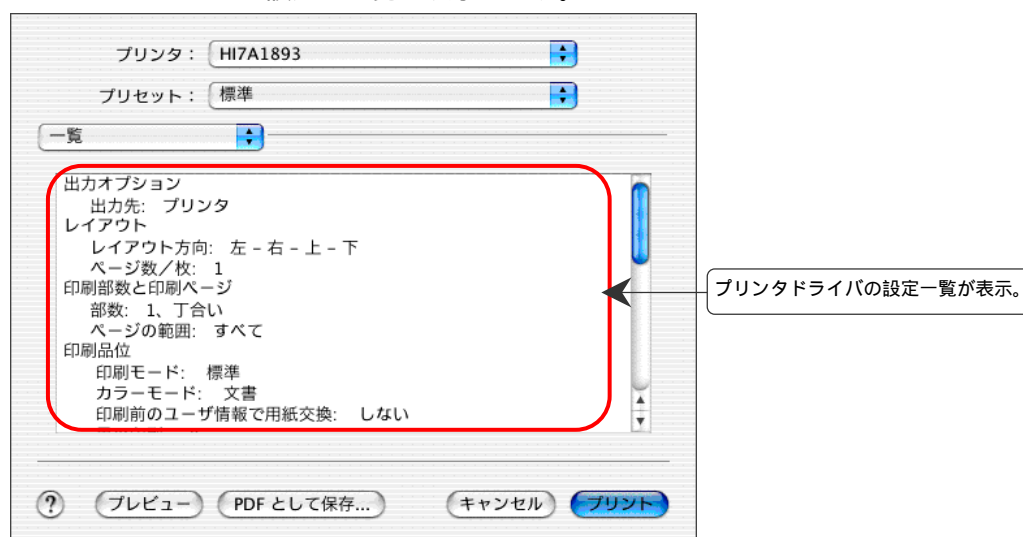
1. 各アプリケーションの「ファイル」メニューから「ページ設定...」を選択します。
2. プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、設定のポップアップメニューから「一覧」を選択します。

3. プリンタドライバの設定を一覧で表示します。

4.30　プリント設定値の一覧

各アプリケーションから「ファイル」－「プリント」で設定したプリントダイアログの内容を一覧で表示します。

設定手順

1．各アプリケーションの「ファイル」メニューから「プリント」を選択します。

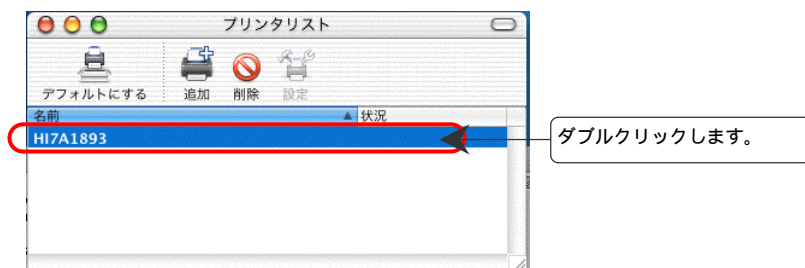
2．プリンタで「CX5000 のプリンタ名称」が選択されていることを確認して、「一覧」を選択します。

3．プリンタドライバの設定を一覧で表示します。

5．プリントモニタ

本機能を使用すると、スプールされている印刷ジョブの印刷状態を見ることができます。
起動方法を以下に示します。

設定手順

1．「Print Center」をダブルクリックします。

2．「CX5000 のプリンタ名称」をダブルクリックします。

3．スプールされている印刷ジョブの印刷状態を見ることができます。

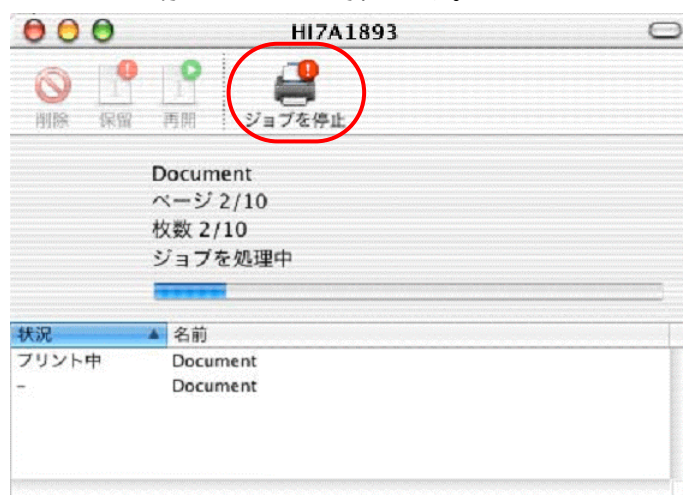
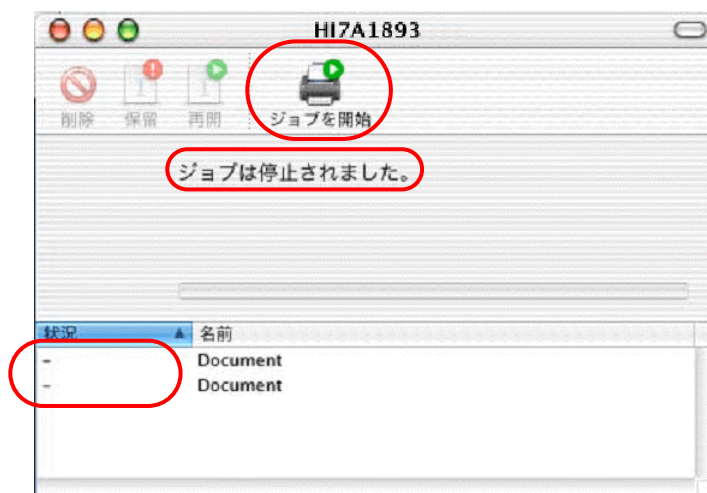
5.1　プリントモニタ機能の操作について

印刷ジョブの停止、開始、保留、再開、削除の操作を行うことができます。

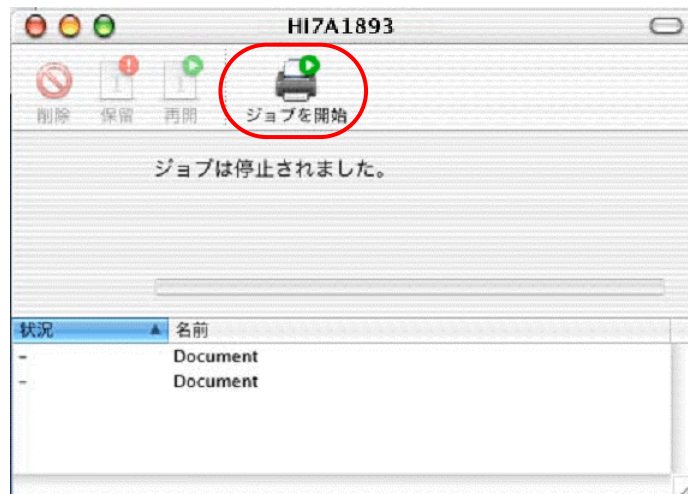
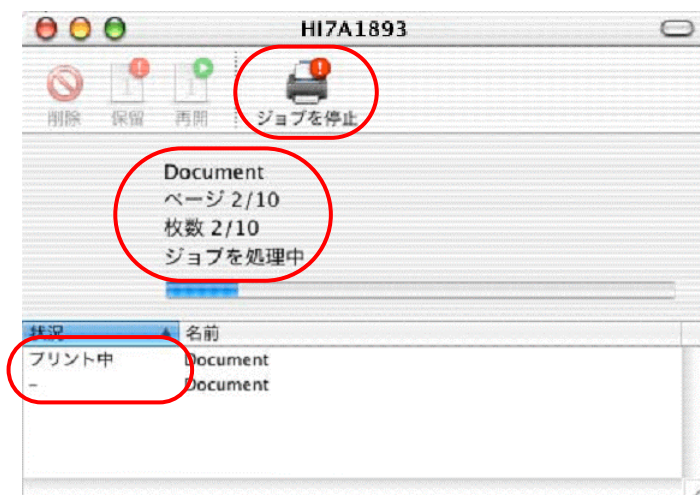
停止	本ボタンを押すことでプリントモニタ機能が停止しますので印刷ができなくなります。印刷処理のジョブは停止します。
開始	本ボタンを押すことでプリントモニタ機能が起動しますので印刷ができるようになります。スプールにあるジョブの印刷を行います。
保留	本ボタンを押すことで印刷処理中のジョブを保留します。次のジョブから印刷します。
再開	本ボタンを押すことで保留したジョブを印刷可能状態にします。スプールされているジョブの最後にスプールされます。
削除	本ボタンを押すことで印刷ジョブを削除します。

5.1.1　停止

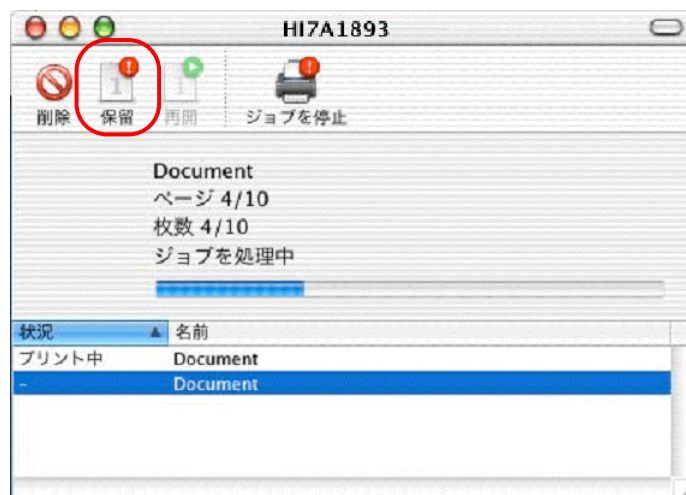
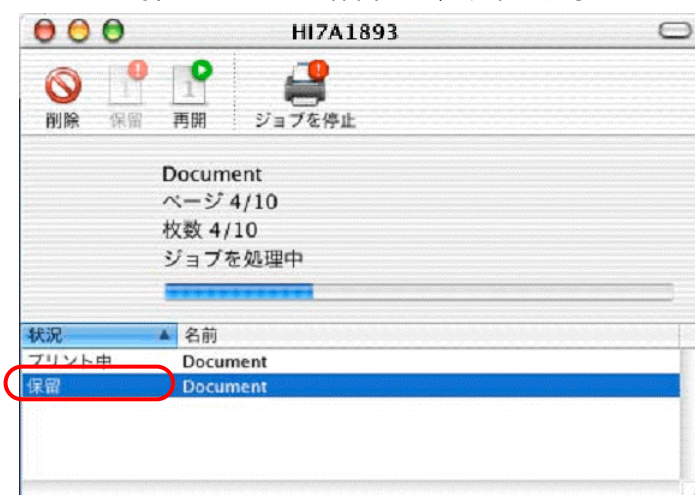
設定手順

1．　「ジョブを停止」ボタンを押します。

2．　本ボタンを押すと処理を停止します。以下の表示になります。

5.1.2　開始

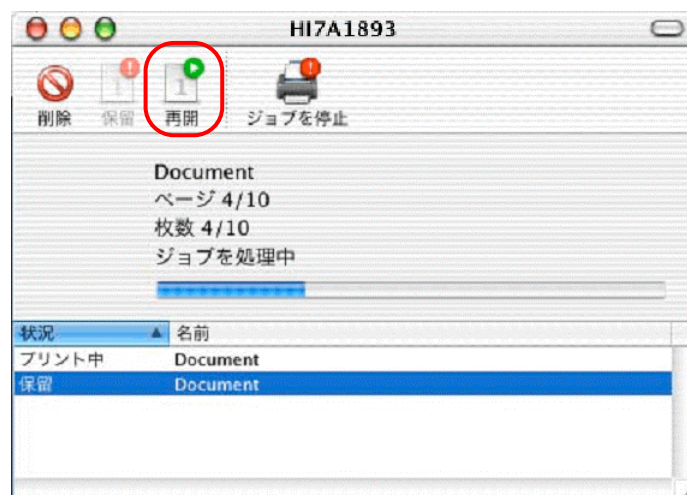
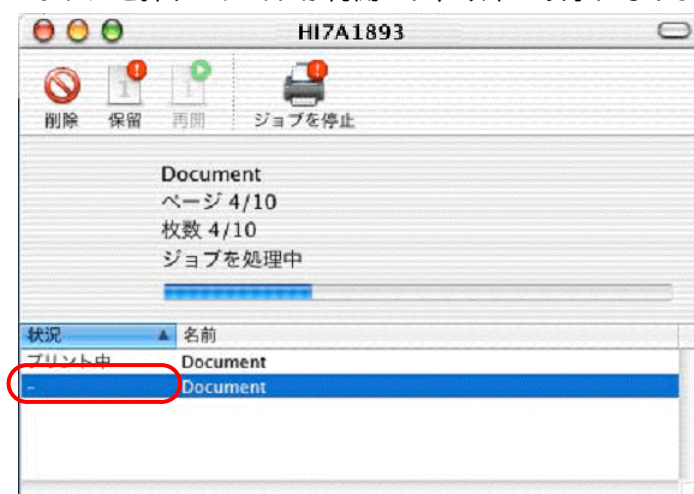
設定手順

1．ジョブを停止中の時に「ジョブを開始」ボタンを押します。

2．本ボタンを押すと処理を開始します。以下の画面表示になります。

5.1.3　保留

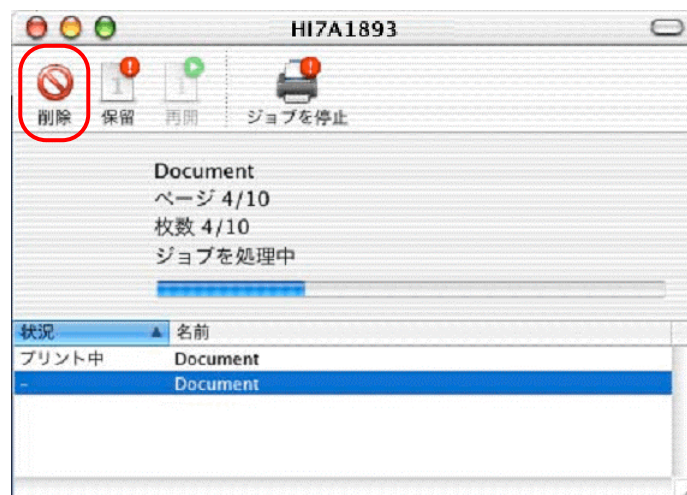
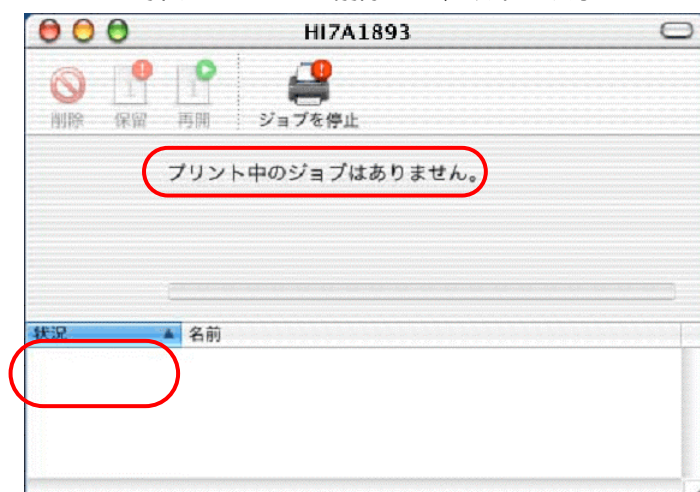
設定手順

1．　**保留させたいジョブを選択し、「保留」ボタンを押します。**

2．　**ボタンを押すとジョブが保留され、以下の表示になります。**

5.1.4　再開

設定手順

1．　保留したジョブを再開する場合、保留したジョブを選択し、「再開」ボタンを押します。

2．　ボタンを押すとジョブが再開され、以下の表示になります。

5.1.5　削除

設定手順

1．　削除したいジョブを選択し、「削除」ボタンを押します。

2．　ボタンを押すとジョブが削除され、以下の表示になります。

6．削除

プリンタドライバをパソコンから削除する方法を以下に示します。

設定手順

1． 起動しているアプリケーションソフトを終了します。

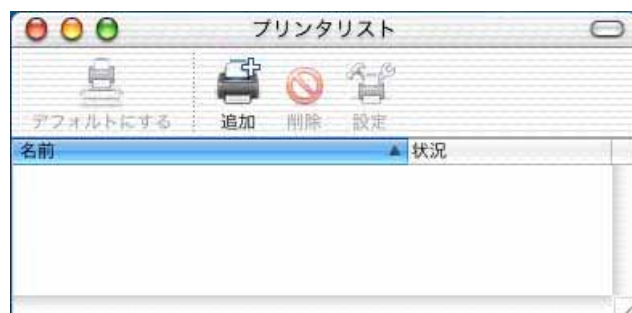
2． プリントセンタに登録している「CX5000 のプリンタ名称」ドライバを削除します。

3． 以下のフォルダおよびパッケージを Finder で削除（ゴミ箱に入れる）します。
- ●/Library/Printers/HITACHI/にある「CX5000」フォルダ
- ●/Library/Recepits/にある「CX5000.pkg」ファイル

•フォルダの削除には、管理者の権限が必要です。また、他のフォルダまたはファイルを削除しないように注意して削除してください。

4． システムを再起動します。

5． システムが立ち上がった後に「特別」―「ゴミ箱を空に」を選択しゴミ箱を空にします。これで削除終了です。

6． 「Print Center」を選択し、「CX5000 のプリンタ名称」が削除されていることを確認してください。

7．注意事項

ここでは、本プリンタドライバをご使用になる際の注意事項を示します。

項番	項　目	機　能
1	レイアウトと逆順印刷の組み合わせ	レイアウトで 1 ページ以外を指定すると「逆順印刷」指定は無効となります。
2	両面印刷と白紙出力の組み合わせ	両面印刷を指定すると「白紙出力」指定は無効（白紙があった場合は出力する）となります。
3	ランドスケープ印刷	印刷方向で、OS.9 のランドスケープと OS.X でのランドスケープの印刷結果の向きが異なりますので印刷結果の向きに注意願います。
4	拡大縮小の範囲外設定値のメッセージ	Mac OS X では「1%～100000%」の指定が可能です。これ以外の場合はエラーメッセージを表示します。製品仕様範囲外の値を指定してもエラーメッセージを表示しませんので設定するときは設定する値が範囲内であることを確認後、印刷してください。
5	丁合い	丁合い印刷がデフォルトで設定されています。丁合い印刷を行わない場合は、[丁合い]のチェックをオフして印刷してください。
6	カスタム用紙サイズの範囲外設定値のメッセージ	製品仕様範囲外の値を指定してもエラーメッセージを表示しませんので設定するときは設定する値が範囲内であることを確認後、印刷してください。
7	カスタム用紙サイズの作成	カスタム用紙サイズの設定で［新規］ボタンを押すと、デフォルト値として用紙サイズの長さは「29.70cm」、幅は「20.99cm」、余白は上左右「0.63cm」、下「1.44cm」となっています。設定を変更して用紙サイズを作成してください。余白で 5mm 以下を設定した場合は、強制的に、5mm となります。
8	カラー調整の登録	カラー調整で設定した値を保存し使用する場合は、プリセット機能を使用して保存および指定してカラー調整で作成した値を使用してください。
9	一覧パネルのレイアウトの枠線	OS バージョンによってはレイアウトの［枠線］を設定後、一覧パネルで設定されている内容を見ると［枠線］の内容が英語で表示されます。
10	カスタム用紙サイズの印刷	カスタム用紙サイズで範囲外のサイズで用紙サイズを登録し印刷すると、データの一部（デフォルト用紙サイズ分）だけ印刷されます。
11	カスタム用紙サイズの表示	ページ設定ダイアログで、設定したカスタム用紙サイズと異なるサイズが表示される場合があります。実際は、設定した用紙サイズで印刷されます。

８．制限事項および対処方法

ここでは、本プリンタドライバをご使用になる際の制限事項および対処方法を示します。

項番	項目	内　容	対処方法
1	両面印刷と逆順印刷の組み合わせ	OS バージョンによっては、両面、逆順で奇数ページを印刷すると、印刷されるページが逆順で印刷しない場合があります。	最新 OS のバージョンアップを行ってください。バージョンアップを行うことで印刷することができます。
2	出力オプションパネルの設定保存	OS バージョンによっては、保存した出力オプションパネルの設定が正しく表示しない場合があります。	出力オプションパネルの設定を保存して使用する場合は、正しく登録した設定が切り替わらない場合があります。その場合は、一旦、出力オプションパネルを表示して使用ください。
3	プリントモニタ	OS バージョンによっては、印刷を連続で行った場合に、プリントモニタのメッセージ内容と実際の印刷状態が合わない場合があります。 例）印刷中にもかかわらず、「プリント中のジョブはありません」と表示されます。	プリンタのデータランプが消灯することで受信データは処理終了です。プリンタのパネルで確認願います。
4	印刷ページの設定	OS バージョンによっては、プリセットの保存で印刷ページラジオボタンと開始・終了テキストの設定が保存されない場合があります。	「印刷部数と印刷ページ」のダイアログで印刷するページの設定値が保存されません。印刷時に、設定してください。
5	印刷の中断	OS バージョンによっては、プリントモニタの[ジョブを停止]ボタンが効かない場合があります。印刷途中に[ジョブを停止]ボタンを押しても印刷されてしまう場合があります。	「ジョブを停止」ボタンを押しても印刷を中断することはできません。大量印刷時、中断したい場合はプリンタの電源を OFF/ON して中断してください。
6	特定アプリケーションからの印刷	Code Warrior IDE 4.1 で一度印刷を行うと、印刷の印刷ページのデフォルト値が下記に変わります。 すべて→　開始　終了テキスト：1→9999	変更された場合は以下の設定を行ってください。 ・「すべて」に設定する。 または ・終了ページを指定して印刷する
7	丁合いと両面印刷	丁合いと両面印刷奇数ページ、複数部数を丁合いで両面印刷すると、ページの割り付け方が間違って印刷される場合があります。	最新 OS のバージョンアップを行ってください。バージョンアップを行うことで印刷することができます。 ただし、印刷方向が最後のページだけ、逆になります。

項番	項目	内　容	対処方法
8	インストーラが起動しない場合	OS 10.1.5 と OS 10.2.5 の２つの OS が１つのマシンにインストールされているとき、ドライバのインストーラが起動しない場合があります。これは、OS のバージョンとインストーラ（アプリケーション）のバージョンが合っていない場合に発生します。例えば、OS 10.2.5 でドライバのインストーラを起動したとき、OS 10.1.5 のインストーラで実行する設定になっていると、ドライバのインストーラが起動しません。その場合、ドライバのインストーラを起動するアプリケーションを変更する必要があります。	以下の手順でインストーラファイル（*.pkg）の設定を変えることによりインストーラが起動します。 [手順] ①Finder でインストーラファイルを選択し[ファイル]-[情報を見る]を選択します。 ②「このアプリケーションで開く：」パネルを開きます。 ③ポップアップメニューから起動した OS に合ったインストーラアプリケーションを選択します。（メニューにない場合は、「その他」を選択して、アプリケーションを指定します。通常は各 OS がインストールされているドライブのアプリケーション / ユーティリティ / インストーラを指定します） ④「すべてを変更」ボタンを押して、選択したアプリケーションをデフォルトにします。

付録１．初期値一覧

本プリンタドライバの初期値を以下に示します。

付録 1-1　初期値一覧（1/2）

ダイアログ	大項目	中項目	小項目	初期値	備考
ページ設定	ページ属性	用紙サイズ	—	A4	
		方向	—	縦	
		拡大縮小	—	100%	
	カスタム用紙サイズ	用紙名	—	名称未設定	
		用紙サイズ	長さ	29.70 cm	
			幅	20.99 cm	
		プリンタの余白	上	0.63 cm	
			左	0.63 cm	
			右	0.63 cm	
			下	1.44 cm	
プリント	印刷部数と印刷ページ	部数	—	1	
		丁合い	—	オン	
		ページ	—	すべて	
	レイアウト	ページ数／枚	—	1	
		レイアウト方向	—	左上から右下	
		枠線	—	なし	
	出力オプション	ファイルとして保存	—	オフ	
		フォーマット	—	PDF	グレー表示
	印刷品位	印刷モード	—	標準	
		カラーモード	—	文書	
		カラー調整	—	グレー表示	
			サンプル	人物	
			ベースカラー	写真	
			明度調整	0	
			彩度調整	0	
			コントラスト調整	0	
			シアン	0	
			マゼンタ	0	
			イエロー	0	
		印刷前にユーザ情報を表示し､用紙を交換する	—	オフ	
		黒の印刷	—	K	
		給紙方法	—	自動選択	
		用紙種類	—	普通紙	

付録 1-1　初期値一覧（2/2）

ダイアログ	大項目	中項目	小項目	初期値	備考
プリント	オプション	区切りページ出力	—	オフ	グレー表示（ジョブの前）
		区切りページ給紙部	—	グレー表示（カセット１）	
		印刷中にユーザ情報を表示	—	オフ	
		印刷オプション	白紙出力	オフ	
			低速印刷	オフ	
			トナーセーブ	しない	
	詳細設定	特殊印刷	ミラー印刷	オフ	
			両面印刷	オフ	
			裏面印刷	オフ	
			逆順印刷 (OS 10.1.X～10.2.X のみ)	オフ	
		とじしろ	—	オフ	
			とじ位置	グレー表示（左／上とじ）	
			表マージン	グレー表示（0 mm）	
			裏マージン	グレー表示（0 mm）	
	濃度調整	濃度	ブラック	0	
			シアン	0	
			マゼンタ	0	
			イエロー	0	
	用紙処理 (OS 10.3.x のみ)	ページの順序を逆にする	—	オフ	

付録２．OS バージョンによる機能差

OS バージョンによる機能差について以下に示します。

〇　：サポート
〇*　：サポート、但し、一部注意事項、制限事項有り（7、８項参照)。
×　：サポートしません

付録 2-1　OS バージョンによる機能差一覧（1/2）

ダイアログ	大項目	中項目	小項目	OS 8.1～9.x OS 10 Classic	OS 10.1.x～ OS 10.2.x	OS 10.3.x
ページ設定	ページ属性	用紙サイズ	—	〇	〇	〇
		方向	—	〇	〇*	〇*
		拡大縮小	—	〇	〇	〇
	カスタム用紙サイズ	—	—	〇	〇*	〇*
プリント	印刷部数と 印刷ページ	部数	—	〇	〇	〇
		丁合い	—	〇	〇*	〇*
		ページ	—	〇	〇	〇
	レイアウト	ページ数／枚	—	〇	〇*	〇*
		レイアウト方向	—	〇	〇	〇
		枠線	—	〇	〇*	〇*
	出力オプション	ファイルとして 保存	—	×	〇	〇
	印刷品位	印刷モード	—	〇	〇	〇
		カラーモード	—	〇	〇	〇
		カラー調整	サンプル	〇	〇	〇
			ベースカラー	〇	〇	〇
			明度調整	〇	〇	〇
			彩度調整	〇	〇	〇
			コントラスト調 整	〇	〇	〇
			シアン	〇	〇	〇
			マゼンタ	〇	〇	〇
			イエロー	〇	〇	〇
		印刷前にユーザ情 報を表示し、用紙 を交換する	—	〇	〇	〇
		黒の印刷	—	〇	〇	〇
		給紙方法	—	〇	〇	〇
		用紙種類	—	〇	〇	〇
	オプション	区切りページ出力	—	〇	〇	〇
		区切りページ 給紙部	—	〇	〇	〇
		印刷中にユーザ情 報を表示	—	〇	〇	〇

付録 2-1　OS バージョンによる機能差一覧（2/2）

ダイアログ	大項目	中項目	小項目	OS 8.1〜9.x OS 10 Classic	OS 10.1.x〜 OS 10.2.x	OS 10.3.x
プリント	オプション	印刷オプション	白紙出力	○	○*	○*
			低速印刷	○	○	○
			トナーセーブ	○	○	○
	詳細設定	特殊印刷	ミラー印刷	○	○	○
			両面印刷	○	○*	○*
			裏面印刷	○	○*	○*
			逆順印刷	○	○*	×
		とじしろ	—	○	○	○
			とじ位置	○	○	○
			表マージン	○	○	○
			裏マージン	○	○	○
	濃度調整	濃度	ブラック	○	○	○
			シアン	○	○	○
			マゼンタ	○	○	○
			イエロー	○	○	○
	用紙処理 (OS 10.3.x のみ)	ページの順序を逆にする	–	×	×	○*

HITACHI　販売元　株式会社 日立製作所

製造元　リコープリンティングシステムズ株式会社

〒180-6020 東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティA棟21階）

■製品に関するお問い合わせ■

お客様相談センター　0120-86-2556

ご利用時間　9:00〜17:00

（土・日・祝日を除く）

CX5000MACXDRV-020